臺灣日日新報 夕刊
十一月十三日
夕刊定價一部貳錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺灣日日新報社 臺北市榮町四丁目廿一番地

銘酒 福白鹿

外地からの繰入 一千萬圓程度か

來週、協議會を開く

【東京十二日發】外地特別會計の一般會計繰入問題に就き拓務省は來週早々外地當任者を招致して內外協議會を開き最後的態度を決定することとなつてゐるが、當初大藏省が要求した三千万円程度の尨大な計數はどうしても承服せず、外地の特殊事情を強調し喫急なる增稅の實施が不可能な上、本年度の風水害復旧費支出を理由として僅々一千万円程度の繰入れで切り拔けんとしてゐる、同昨年度の臨時振替使用は總額四百七十万円（朝鮮百九十万円、臺灣百九十万円、樺太四十五万円、南洋四十五万円）にして恒久的內地援助の意味をもつてする一般會計への繰入金が一千万円に達せんとすることは外地としては最大限の犠牲だと見られる

大藏省幾分讓步

特別會計繰入 五、六千萬圓限度

【東京十二日發】大藏省は明年度豫算の歲入增加策の一として特別會計資金の一般會計繰入增額を企圖し鐵道、遞信、外地の各特別會計に對し總額八千万円以上の繰入れ增加を交涉してゐたが、歲出豫算の查定も一應終へたので十二日の大藏省議で今後の折衝に最後的態度につき協議した結果、遞信從業員待遇向上、鐵道遞信兩事業のサービス改善、外地の特殊事情等を考慮し五、六千万円までを限度とし讓步しても差支へないといふに意見一致した、即ち大藏省としては尠くとも鐵道二千万円、遞信一千万円餘、外地一千万円程度の繰入れ增加を希望してゐるやうである、之に對し關係各省は依然强硬反對を示してゐるので最後的解決までには尙多少紛糾を豫想されるものと見らる

國策綜合機關 軍部案が中心

長官は藏相の兼務か

【東京十二日發】國策綜合機關に對する軍部の見解は過般四相會議に於ける長谷川、梅津兩次官の言明に依り明瞭となつたが、馬場、前田兩相等が考慮してゐる國策綜合機關も軍部の案と略その歸を同じうしてゐるので議會前に設置の段取を豫定の如く進め得るものとして政府も大いに乘氣である、即ち軍部の企圖する經濟參謀本部の意味を加へて重要國務の調查立案を行ひ各省重要政務の統制審議これに伴ふ豫算の統制按配、これが爲めの內閣調查局情報委員會の改組强化並に人事局の新設等は政府側に於ても格別異議なく唯豫算に關する取扱ひ研究の餘地ありとしてゐるが、馬場藏相は豫てより各種經濟政策の實施は財政と緊密な關係を有し特に歲入計畫との關係は最も重大であるから大藏大臣は當然重要經濟政策に對し積極的發言を持つべきである、との見地の下に一般經濟政策が國家本位に調整せられ且つ財政的經濟的結論の下に包括統制さるべきであると主張し、この意味において經濟參謀本部の職能を重視してゐるので國策綜合機關も當然軍部案を中心としてこの趣旨の下に立案されるものと見られ、これが長官は閣內の統制を配り實施を遂げる上からも又該機關における決定的重味を加へ、これが實際化を圖る上からも更に首相輔佐の役目を果す意味からも馬場藏相の兼務が最も妥當のものと見られ、藏相の意嚮に廣田首相も賛意を表してゐるものとして確定視されてゐる

森岡長官に 實情上申

宜蘭の市制實施に就て

【宜蘭電話】東部初巡視中の森岡長官及び隨行員の一行は十二日夜礁溪溫泉に一泊して十三日午前七時五十分自動車を連ねて出發、雨中を一路花蓮港に向つた、之より先宜蘭市制實施同盟會長佐藤德治氏は黃再壽氏とともに午前七時半築間に長官を訪れ市制實施の理由書を提出すると共に宜蘭街が本年八月同會を組織し各般に亙る調查委員會を設けて愼重調查研究を行つた結果、宜蘭、員山、壯圍三街庄を併合する事が市制實施の前提要件たる旨の實情を上申して之が實現方を陳情したに對し長官は理由書に基きよく考へ置く旨答へた

蘭陽視察の森岡長官（上は宜蘭[illegible]にて、下は宜蘭飛行場にて）

畑軍司令官を 細萱少將訪問

細萱少將は總督府海軍武官酒井大佐の案內で十二日午前軍司令部に畑軍司令官を訪問し挨拶を述べた

和田司令官歸任

【馬公十二日發】上京中の和田馬公要港部司令官は十七日歸任の豫定を變更十九日歸任の事となつた

郵貯の利下げ 明春から實施

新利率二分六厘四毛

【東京十二日發】大藏省は愈々郵便貯金利下斷行方針を決定したがこれが引下率並に實施期に關しては遞信省側に種々異論があるので結局引下率は銀行預金との逆鞘を修正する程度に留まるべく從つて新利率は現行年二分九厘より二厘六毛下げの二分六厘四毛とし實施期も明年四月一日とする意見が有力である

軍部兩大臣と 近く政治的折衝

國防豫算最後は首相が裁斷か

【東京十二日發】明年度各省豫算の查定未了の分たる大藏省案は十三日、陸海軍兩省豫算は十四日、夫々豫算省議に附議したる上省議終了と同時に大藏、陸軍、海軍三省にも查定案を內示することになつた、依つて大藏省では十五日頃より各省の復活要求に基く計數の整理と歲入豫算の最終見積額を決定したる上二十日又は二十四日の閣議に之を附議する方針であるが要求總額十五億円を超ゆる陸海軍豫算に對し主計局が國防の重要性に鑑み極めて寬大なる查定方針を以て多額の承認を爲すとしても歲入關係及び重要國策その他一般的施設との振合から陸、海軍兩省の滿足を得る金額に到達することは困難と見られる、即ち大藏省が今日までに見積を行つた公債以外の財源は增稅、標準價上げ收入、關稅收入、特別會計繰入額、自然增收、普通歲入一切を含めても精々二十億見當に過ぎないので、地方財政調整交附金を除き歲出豫算總額を二十八億円程度に喰止めんとすれば國防費總額十二、三億円を以てしては到底要求額十五億を超ゆる陸、海軍豫算を解決し得べくもないので結局豫算閣議の前後において馬場藏相と寺內、永野陸海兩相との間に政治的折衝を行ひこの間に立つて廣田首相が最後的裁斷を下すに至る外ないものと見られ、國防費の增額不可避とすれば明年度八億円の公債發行豫定額を更に增額する外に途なきものと見られる

海外移住會社を創設

【東京十二日發】拓務省では南米方面に對する邦人の海外移住が最近稍不振の狀態に陷りつつあるので南米諸國との聯絡緊密化を圖る一方これが振興策につき研究中であつたが今般海外移住組合聯合會を改組し新たに資本金二、三千萬圓程度の半官半民の海外移住會社を創設する事に決定、來議會に右會社設立に關する法案を提出する事となつた

洛陽の蔣介石氏 將僚に軍事指令

平綏沿線の防備强化

【北平十二日發同盟】蔣介石氏は依然洛陽で、綏遠、察哈爾、山西、陝西、甘肅方面の軍備强化に關し傅作義、馬鴻逵等の前線將領に各種の軍事指令を與へてゐるが、之がため平綏沿線の防備は日に堅固となり張家口以西大同、豐鎭、平地泉、綏遠、包頭等の要地は、[illegible]らし攻勢防禦の姿態を示してゐる、加ふるに同方面は排日空氣日を逐ふて濃化し既に張家口以南は一部官憲を除き邦人全部引揚を終つた有樣で綏遠の形勢は[illegible]してゐる

社會事業の 財源に充當

郵貯利下の餘裕金

【東京十二日發】大藏省では十二日午後一時半より藏相官邸に省議を開き明年度歲出豫算の內未決定の分に關し協議したが、一般增稅案の實施に依り銀行の定期預金の稅引き利廻りは郵便貯金利子を下廻ることとなるので定期預金の郵貯への移動を防止するため郵貯利下を斷行すべく遞信省とも大體諒解成立したので之により生ずる預金部特別會計の餘裕金約一千万円を一般會計に繰入れ國民生活安定の見地より社會政策的事業の財源に充當することに決定した、而して之が具體的方法としては內務省より明年度新規要求として提出された未決定の保留案中の

一、國民健康保險制度の創設
一、保健所の設置
一、救護法の決定
一、母子救護法制定

等を實現せしむべく今後[illegible]重なることとなつた

議會全廢を提議

ムッソリーニ伊首相

[illegible]大評議會[illegible]

督府新首腦部と 軍部が懇談

[illegible]

[illegible]强化[illegible]

[illegible]

第二回米收穫 豫想高

六千六百餘萬石

【東京十二日發】農林省第二次最終發表、本年十月末日現在全國米第二回豫想收穫高は六千六百三十八萬六千九百八十石にしてこれを九月二十日現在第一回豫想に比すれば百四十五萬九千七百石（二分二厘）の減少を示せり、蓋し右は第一回豫想調査後天候概して順調なりしも偶々十月三、四日の暴風雨の影響を被りたる地方多かりしと局部的に病蟲害の發生を見たるものありしとに依るものの如し、而してこれを前年實收高に比すれば八百九十三萬四石（一割九分六厘）を前五ケ年平均實收高に比すれば七百二十四萬六百五十三石（一割二分二厘）を增加せり

最終發表分府縣別

【東京十二日發】農林省發表、第二回最終發表分地方別左の如し（單位千石、減なきは增）

府縣	第二回豫想	比前回	比前年實收
北海道	二、九六九	減四四	一、四〇九
福島	二、〇五五	減六〇	六〇八
栃木	一、七六六	減六九	三一八
群馬	九四四	減九	二四三
埼玉	一、五四九	減一七	三五三
神奈川	三六一	減三	六六
新潟	三、七七七	減一〇三	減六〇
愛知	二、二一九	減一七	一三五
大阪	一、〇八二	減三六	一〇〇
兵庫	二、三六三	減八五	二一〇
鳥取	七三三	減五	一〇一
廣島	一、四〇二	減四四	一一三
山口	一、四〇七	減四四	一〇七
福岡	二、三五三	減八	四一三
長崎	六〇八	九	一五六
鹿兒島	一、三三四	減三	六六
計	三〇、四〇八	減六二三	九六九

前五ケ年平均に比し[illegible]

管理法發動

年內は困難

【東京十二日發】本米穀年度は約四百万石の過剩米が產出され數量的には自治管理法發動の條件を具備して居り而も本年は前年より約一割九分九厘の增收で需給關係は窮屈な筈はないが二年續きの凶作に祟られ、本年は食拂ひの形で米價は依然高値を持し、十一日の如き深川正米標準値中米は二十九円七十錢と最低米價の一割[illegible]値たる二十七円十八錢を遙に上廻つて居り價格的には自治管理法發動の餘地はない、從つて大藏事情に突發的變化なき限り本年中に管理法發動は困難視されてゐる

[illegible]案をする

一、暴利取得制限法案 個人の收入は一万弗、會社の利益は六分に限定する
一、軍需工業國有法案 軍艦、彈藥、毒ガス、裝甲板製造工場を國有とし其他の軍需品工場に對しても嚴重なる統制を加へる
一、憲法修正案 戰時徵兵制を制定し且つ工場全員を徵發する△外國との戰爭が開始する場合には人民投票に問ふ

ナイ議員は以上の法案提出の趣旨につき語る

現在の中立法にて不備を免れないから其の缺陷を補塡する爲め憲法修正案並に新法案を來議會に提出する、ヨーロッパは今や火藥庫同樣だから米國民としても慎重對策を考慮し徒らに戰禍に捲き込まれぬやうにしなければならぬ

河北省政府主席 代理は馮治安氏

【北平十二日發同盟】冀察政務委員會は十一日第二十九軍第三十七師長馮治安氏を河北省政府主席代理に任命した

その日その日

○ 議會權限縮小の言說に政黨の政府問責、爆火とまではゆかぬが炎火となつて頭に廻つてゐる

○ 「强硬方策」と「積極的自衛」とか「決意」に留つてゐる[illegible]

○ 交涉を此儘に引延してゐる事の不利は、支那側も[illegible]

○ 邦人の生命財產の安固を[illegible]

○ [illegible]せる永野海相[illegible]

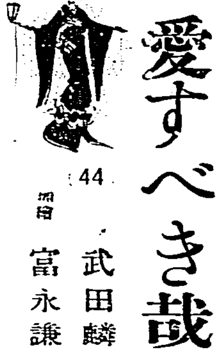
○ 三千円級の見本みた樣な意見が、米國刈りからまで飛び出す、そんなに可恐いのかなア

○ 拓務省の今度は[illegible]本家は廢止されさうでも 育んだ[illegible]

○ [illegible]

ヲ下げ、天候急變の時とか、吹雪のひどい時とか、或は遭難者があつた時などには之を打ち鳴らして非常警報ができる樣にしたとある

▲その後も內地では山での遭難者が絕えないが、かう言つた設備の外にいま少し科學的な研究を積んで、登山のために惜い山の犠牲者など出さぬ樣にありたいものである。



愛すべき哉

44

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

振付師（二）

女中のうめが待つてゐた。

「――お疲れでしたでせう、すぐ御飯になさいますか」

ぐつたりとして、生氣のない芳江にいたはるやうに云つた。薄暗い電燈をうけて彼女の影が動いた。貧しい食膳が用意されてゐた。

――麻布霞町の或る魚屋の二階であつた。彼女たちは、驗形の住居を引きあげる時、もう商齡や芙也子に偶然にも出くはさないところを選んで、此處を見つけたのだ。銀座にも近くてよかつたし、間代もそんなに高くはなかつた。

「――二階借りに女中を連れてゐるなんて、可笑しいぢやないの」

同じく宇都宮の在から來てゐた彼女の親もとが、再三緣談を云つてよこしてゐるのを芳江は知つてゐた。

「――お嫁なんかまだ行きたくありません、ゆきたくなれば、奧さんなんかほつておいて、さつさと踊つちまひますわ」

おどけて、彼女は氣の毒な主婦に元氣をつけた。

しかし、さうした二人の生活にも現實は慘酷に迫つてきてゐた。彼は幾度か渡邊をたづねたのだが、何處にゐるかはつきりしないやうな狀態であつた。けふこそは、お逢ひ出來るやうな氣がすると云つて、芳江は出かけて行つたのだ

[illegible]

察すれば、うめは結果をきくのが怖いやうでもあつた。それでも訊ねないではゐられず

[illegible]

飲過ぎ 食過ぎ より起る！

下痢と腹痛によくきく ヘルプ

何故？

▼下痢をするのは……不消化と醗酵作用とが原因であるから、たゞの收斂劑で一時的に止めたのでは却て身體に害を貽す事がある。消化と殺菌作用を完備せるヘルプの治療が安全！

▼顏色の惡いのは……慢性腸胃加答兒の爲め如何なる滋養豐富の食物も下痢の爲め、榮養の大部分を排泄せられ次第々々に身體が衰弱し氣力失せ顏色が惡くなるのである。

▼瘦せて元氣なきは……腸胃加答兒のため榮養不良となり自然と元氣がなくなる、ヘルプを用ゆれば腸の機能を整へ胃の消化を助け滋養の吸收力を旺盛ならしむる爲めに又元氣恢復劑。

▼菜疫に罹り易きは……常に腸胃健全なれば惡疫菌も胃中にて撲滅し得らるゝ事は已に醫學上の定論なり。

柏村博士創製

腸胃カタルの藥 ヘルプ

こんな時ヘルプ
▲會社の下痢腹痛の時……八錠
▲はてな腹工合が變だと思ふ時……四錠
▲食後何となく腹工合の惡い時……三、四錠
▲大便後何となく腹工合の惡い時……四錠
▲旅行中には水あたり、食傷、時候がはりに腸胃を害し易し時々……三、四錠
▲二、三錠の常用は健胃整腸に効あり

ヘルプの藥効
下痢、食傷、食あたり、水あたり、腹痛、吐瀉、時候あたり、消化不良等による……
くだりはら はらいた はきくだし はらはり はらなり しぶりはら 腸カタル 胃カタル

定價 二十錠 二十錢 三十錠 三十錢 旅行用ポケット型 五十錢 徳用 一圓 三圓 六圓

發賣元 津村敬天堂

全國各藥店にあり

〃東京オ大會組織に 徳川公の出馬を願ふ〃

きのふ歐米から歸朝した 嘉納治五郎翁語る

【東京十三日發本社特電】十三日歸朝した嘉納翁は國際最高指導者として東京オリムピックを四年後に迎へんとするスポーツ日本に就き同夜左の如く語つた

（寫眞は嘉納翁）

東京オ大會の組織の人事問題 東京オ大會の組織委員長としては國際、識見、聲望等から見て是非徳川公の出馬を願はなくてはならないが必ずしも體協會長でなければならないと云ふことはあるまい、寧ろ組織委員長たるべき公を**助ける** 人の中に體協會長を求むべきではなからうか

冬季大會とワルソー會議 明年ワルソーで開かれる國際オ委員總會で冬季大會が決定されるが自分の意見としては日本は餘り無理をしない方がよいと思つてゐる、冬季大會はラツール伯を始め各國の有力委員の間にオリムピツクから見合せた方がよいと云ふ意見が強いことを察知しなければならぬ、併し明年のワルソー會議には日本から委員の誰かが出席しなければなるまい

東京大會と未參加種目の實施 日本がまだ參加**經驗の**ない種目をも東京大會に實施すべきかどうかに就ては意見があるが一寸發表出來ない

會場問題 各方面と相談した上でなければ輕々と意見は述べられない

滿洲國參加問題 國際情勢の變化に基くと云ふ外意見を云ふのは差控へたい

嘉納翁は近く平生文相始め徳川家達公を訪ねオリムピツク・コングレスの結果と各國情勢とを報告し公の東京大會組織に出馬方を極力勸說する決意と見らる

世界に誇り得る 大阪放送局の新局舍

工費二百萬圓で竣功

【大阪發航空便】大阪城大手前に昭和九年二月九日起工以來約二年半の日子と約二百万円の工費を要して建築中の大阪中央放送局新局舍は日本のラヂオ放送に一新紀元を畫するものとして注目されてゐたが此の程漸く竣功來る二十一日から三日間放送關係者を招待して盛大な落成式を擧げる運びとなつた、建物は大鐵筋、塔屋の三階を併せると九階建延坪九、五五六・二五九平方米にて實に約百四十五坪の大演奏室始めその他大小十二の演奏室あり各室共に極めて巧妙なる擴聲室あり更に各室の一つに集める大集聲室あり之にて我が放送史上に未だ嘗てない所謂綜合放送も可能となる譯にてその豪華さに於てその完璧さに於て世界にも誇り得るものである

沖縄縣民の 親切と友情を感謝

記念碑六十周年大祭に出席の トラウツ博士語る

【那覇十二日發本社特派員發】十四日宮古島平良町で盛大に行はれる國際的行事獨逸皇帝博愛記念碑六十周年大祭に獨逸全國民を代表して臨席する日獨親善の使節トラウツ博士は夫人同伴、下地玄信氏の案內で十日飛行機で來縣した、博士は喜びと興奮を滿面に浮かべ

皆さん有難う、心からお禮申上げます、大日本帝國沖縄縣万歲と叫んだ、次に佐藤學務部長一同を代表し感謝の答辭を述べ更に市助役（市長代理）が博士の健康と獨逸國万歲を叫び一同これに和しドイツ万歲の声、斯くて國際的大歡迎裡に一行は一先づ旅館に落ちつき、翌十一日は那覇首里兩市及び近郊の視察をなし夜は官民合同の歡迎會に臨み琉球古典舞踊を見物した、博士は語る

この美しい日本帝國沖縄縣民の親切と友情に感謝してゐる、空から眺めた沖縄は實に美しく立派だ、綠色の島と珊瑚礁の調和がとれて一層美しく感じた、地上もこの美しさと全く同一である、首里を見せて貰つたが全く現代を離れ昔に遊ぶやうだ、首里城の石垣の組立もなかなか精緻を極め正殿は眞面目にして高雅である

一行は十二日の便船で元氣よく那覇を出發、十五日式典を終り宮古發、十六日那覇着、十八日の便船か或は飛行機で那覇を出發する豫定

郷軍の勅語奉戴式

來る廿三日一齊に執行

明治節の佳辰に方り在郷軍人會に賜はつた勅語奉戴式は來る十一月二十三日新嘗祭當日全島一齊に嚴肅に行はれる事に決定した、場所は支部所在地にあつては支部に於て其他は聯合分會又は分會每に實施せられるが當日は會員以外の地方官公吏、敎育家、名士等多數參列を希望されて居る

東京驛に花賣娘

[illegible]は各驛では方々でやつてゐるが[illegible]さんと云ふ本年十六歲の[illegible]まつた娘子、熱海行の[illegible]

伊爆擊機墜落

死傷五十を出す 民家三戸押潰さる

【ローマ十二日發同盟】十一日ロツカゴルガ上空飛翔中のイタリー空軍爆擊機が突如故障を生じ墜落し民家三戸を押潰し即死二十名、重輕傷三十名を出した

對外寫眞電送と

テレヴイジヨン

臺灣でも是非受けたい

オリムピツク東京大會を控へ 遞信部で意氣込む

內地、滿洲間の寫眞無線電送試驗は昨年末より正式にテスト開始し、漸次成果を擧げつつあつたが不幸にして今夏ベルリンに於けるオリムピツク大會に際し東京、ベルリン間の寫眞電送を實施したため、遞信省に於ける機械裝置の都合上內地滿洲間の試驗は六月より中止となり、引續く日英、日米間試驗實施のため、內滿間の試驗はここ當分放置の形で、僅に臺灣に於てローカルテストを續けてゐるのみ

待望の 內臺間寫眞電送は何時開始されるものやら全く見込がつかないことになつてゐる。しかし、ここにもつとも快きニユースとしてその實現を期待されてゐることはベルリンオリムピツクに於ける獨逸無電界の活躍を鑑みるとき來るべき東京大會に於て世界各國の放送陣を滿足せしめるのみならず立派な寫眞とテレヴイジヨンを各國に送り得るや否やは我が國無電學界の腕の輕重を問はれるものなりとて、遞信省では、全能力を傾注してこれに當らんと目下計畫中なる模樣で未だ具體的には

何等の 決定をも見ないが、兎に角テレヴイジヨン、寫眞電送に萬全を期し我が無電學界の權威を維持せんとするは必至のことであるとされ、これに對し總督府遞信部に於てはたとへ遞信省が外國送電に多忙であらうとも、是が非でも臺灣でこれをキヤツチしなければなるまいとて、早くも遞信省の之等に關する計畫の發表如何を待つてゐる

スペイン政、革兩軍

隨所に壯烈な遭遇戰

四千の援軍を得て政府軍反擊

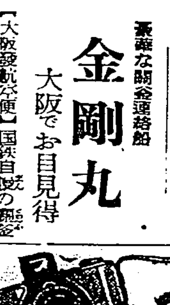
【マドリツド十一日發同盟】革命軍は十一月拂曉より南北兩戰線に亙り積極的行動を開始し一方政府軍はカタロニア自治州より四千の援軍を得て士氣大いに揚がり反擊に出たため空陸兩軍入亂れて隨所に壯烈な遭遇戰を展開したが革命軍必死の努力にも拘らず十一日は戰況に殆ど[illegible]見なかつた

兵隊さんの―

新竹市宿泊は 萬事〃OK〃!

心配な傳染病も皆無 待ちわびる市民たち

【新竹電話】[illegible]に行はる台灣守備隊演習は愈々月餘の間に迫り新竹地方民の感激は今や頂點に達し、我等の兵隊さんの歡迎方法準備に忙殺されてゐるが、二十日には千五百名からの兵士が市內に宿泊する事となり、その割當を受けた各戸は喜び一方ならず、殊に州下には軍隊の駐屯なき爲め平常軍人に接する機會少ない事とて子供を持つ家庭等はその日の遲きを喞つてゐる位[illegible]



十元で廿五萬元當る

支那の航空路建設獎券 賣れ行きは仲々盛ん

【廈門[illegible]本社特派員發】國民政府航空路建設獎券（一部十元で十枚綴り一枚一元、一等[illegible]二十五萬元當る（寫眞）は[illegible]十八萬八千五百元[illegible]廈門に消化され四萬[illegible]其他閩南一帶に發賣されたものである、最近は[illegible]一二萬元づつ賣れてゐる[illegible]は本年九月の第二十二回分でそれから俄然賣行が良くなつたさうである、毎月幾百元も買ふ華僑の金持ちもあれば一元で二萬五千元を夢見る小僧君からさても罪な獎券ではある（寫眞は航空路建設獎券）

大嶽山頂で 夫婦心中

【東京十二日發】十二日午後六時頃府下奥多摩大嶽山頂高岩附近で服毒心中を企て苦悶中の美貌の男女を登山者が發見大嶽頂上の民家で手當中であるが、兩名共生命を取止む模樣である、右は新橋田中アパート內無職島田[illegible]同內妻[illegible]出身の上野[illegible]と判明した

豪華な關釜連絡船

金剛丸

大阪でお目見得

【大阪發航空便】國鐵自慢の關釜連絡最新鋭船金剛丸（七、一〇四噸）は愈々來る十六日から就航するので[illegible]日大阪に於て就航披露のアツトホームを開催大阪灣を周遊したが三百五十万円の巨費を投じただけに設備も完璧餘す所がない同船は最高速力二三・一九三節、乘客定員は一等四十六人、二等普通席二百五十六人、二等寢臺百八十人、三等普通席千百八十四人、三等寢臺三百人、計千七百四十六人である

ベビーミノルタ 寫眞趣味の大衆化
カタログ要二錢
ベスト判3×4判兼用
¥9·50
全國寫眞機店・百貨店ニアリ
東京淺沼商會 北町商店 市三會所
大阪道修町西 淺沼商會支店

七生報國の記念碑

去る十日は軍神廣瀨中佐の三十三回忌、中佐が出征まで寄寓して海軍省に通つてゐた由緒のある麻布區今井町三八日蓮宗妙像寺では堀龍潭師が報國思想の一助にもと獨力で記念碑を境內に建立中だつたが十日午後二時から除幕式を行つた、碑は名高い「七生報國云々」と中佐內筆の漢詩を題字に笹川臨風氏撰文、佐藤鐵太郎中將謹の自然石である（寫眞は除幕式）＝航空便＝

オニール氏に ノーベル文學賞

【オスロー十二日發本社特電】ノーベル賞委員會は一九三六年度文學賞を米國の劇作家ユージン・オニール氏に授與することに決定した、オニール氏は米國の生んだ最初の世界的劇作家でリアリズムに象徵主義を加味した特異の作風を以て知られ「皇帝ジヨーンズ」「ケーザル」「楡の木の下の戀慕」等我國にも親しみが深い

女子青訓の新設

基隆で準備を進む

【基隆電話】基隆市では非常時に處し女子と雖も安閑として屋內に燻ぶつてゐる事は出來ないとあつて青年訓練所に對する女子青年訓練所を新に設置する計畫を樹て目下準備中であるが小學校卒業生を收容、一般學科、技藝及び訓練、禮儀作法の稽古

その他 の救護看護法等を教へ込み銃後の國民として非常時花嫁さんとして恥かしからぬ婦人をつくり上げ樣と云ふので女子技藝學校や女子青年團等は何等抵觸する所がないと來年度より開設先づ內地人女子四、五十名を收容夜間授業を行ふ豫定で豫算二千餘円を計上要求中であるが此女子青訓は全島に花蓮港の吉野村唯一ヶ所あるのみで都市では基隆がトツプを切る譯である、市敎育課では此の女子青訓がどうしても豫算の關係上來年度實現不可能とあれば

成績は 全島一と云はれる現在の男子青訓の入所率を向上せしめ名實ともに全島第一のものとする爲め月新小學校內に青訓分所を開設する計畫も樹てて居り出來る事なら兩方ともに實現せしめたい希望で極力當局者と折衝してゐる

長さ十哩餘 世界一の長橋

サンフランシスコで完成

【桑港十二日發本社特電】金門灣を一跨ぎしてサンフランシスコからオークランドに渡る虹の樣な長橋（全長一〇哩二五）は久しくアメリカ人の腦裏に夢の浮き橋として描かれて來たがこの程漸く完成十二日盛大な開通式が行はれた、之でアメリカ人の口癖世界一がまた一つ增へた譯である

運送屋の惡事

基隆市旭町三の四四運送業陳再發（二九）は數日前から基隆署に引致取調べを受けて居るが彼は昭和六年頃から明治町二の九基隆通關株式會社に籍を置き通關事務に從事中九年頃から自分の取扱ひに掛る台中市綠町三の五〇林乾發外十數名の輸入貨物の稅を勝手に引揚げ其の差額二千七百餘円を騙取した事が發覺したものである

ラヂオを利用し 期米相場で賭博

新竹で十餘名を[illegible]

[illegible]

新[illegible]の[illegible]君に

近榮[illegible]の天[illegible]

[illegible]

[illegible]選擧 執行

[illegible]

[illegible]兩敎授の援職で何れかに決定するものと見られてゐる

北一女の秋季音樂會 北一女の秋季音樂會は十四日午後一時から同校講堂で開催される、器樂、声樂の外に今年は特に小出信子夫人指導の長唄科生の出演があり女學校の音樂會に長唄科は始めての事とて興味をもたれてゐる

定期空航

▲島內定期航空東線下り便（花蓮港行）十三日台北飛行場發になつてゐるスーパー機は宜蘭地方の連日來の雨で宜蘭飛行場の浸水甚しく着陸不能のため出發を十四日に延期した

メガホン塔

▲州會議員立候補者の政見發表を望む（K生）▲國語常用生に同感す 奇異な音樂とテレアレカンプレンは是非排擊せよ（淡水生）▲基隆水產商船講習所は七月に廢所した（關係者）▲次期無線通信檢定試驗は何月頃か（オペ志望）▲淡水部落青年團長よもう五年も運動會を開きませんね今年こそ開いて下さい（青年團員）▲其後の日支交涉はどうなつたか彼の遲延策を許すのか（線香花火）▲成淵學校を早く甲種中學校にしてほしい（苦學生）▲元中央研究所衛生部長後藤七而氏の住所知らして（H生）▲[illegible]

あすの天氣

台北觀測所發表 [illegible]

御挨拶

[illegible]生前より永く多大なる御引立を蒙り深く感謝致候今般家事の都合に依り御當地を十一月十二日出帆の朝日丸にて引揚げに際し一々御挨拶可申上の處期日の都合に因り御挨拶兼候間何卒御了承被下度候
追而[illegible]に際し[illegible]御會葬に預り難有御禮申上候[illegible]國に際し[illegible]御香典返を省略致し金一封國防獻金仕候に付御諒承被下度候 敬具
熊谷春平

臺日案內 料金 [illegible]

書籍 常用語辭典 定價壹圓 郵稅八錢 臺北市榮町四丁目 新高堂書店
醫院 X光線新設 內科 小兒科 小林醫院 臺北大和町
內地土產 本場 麻豆の文旦 臺北榮町 桐田商會
麻豆文旦 白柚 矢野商店
名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ六 電話九貳六番
寫眞 現像燒付引伸は スピード仕上 京町一 電話四〇五〇番
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り
メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電話貳九五七番
山內はメガネ專門 榮町一 總督府前
洋服 新着秋冬向各種 帽子 子供服 臺北 日進 マーケツト
菓子商 特製ベビーシユウクリーム 大賣出 本町電話一六二番二四五番 一六軒
履物 履物新入荷 大阪貨を始めました 臺北市末廣町武陵商會 電話二一九四

料理屋 生そば 壽司 辨金 京町店
結婚 宴會は 八州庵
金融 電話賣買 [illegible]
雜件 土地家屋 [illegible]
組立式の文化卓子椅子
特許商標 弁理士 岸喜[illegible]
一等金牌 玄米精乳と牛乳
建築材料 [illegible] 曾商會
名刺 百枚二十五錢
貿易 洋服と古着
三峽米粉 本町四ノ一
婦人絹長 村井
毛布 五ヶ月月賦販賣 臺北本町
塗料用・ゴム用・繪布用・染色用 印刷インキ・セメント用 クレイヨン・化粧用 顏料 顏料あのぐは專門の鐵谷へ 鐵谷商店
漁業用・其他

カタログ値段表進呈
瀧谷ゴム 合資會社

ペインテックス講習會
（高級手藝繪具）
講師 田中彰先生（十四日來臺）
科目（帽、パラソル、クツシヨン、半衿、ハンカチ、テーブルカケ、スソモヨウ、其他各種）
材料支給ス（會費二圓）十六日より晝夜實施ス
會場申込所 京町 學校美術社
後援 レートン繪具株式會社

病人の食物
[illegible]

コロムビア
滿洲吹雪
晩秋の流行歌を壓倒し去つた名曲!
追加註文殺到!
北滿の空をお偲び下さい!
音丸

御殿女中（100）

邦枝完二作　神保朋世画

途上（三）

裏を貰ひにやつた男を撒いて、目の前の横丁へ飛び込んだまでは上出來であつたが、思ひ掛けないお粂村の行列に出遇つてしまつたおころは、まつたく今は何んとする術もなく、たゞ亂れた裾を氣にしながら、行列の後へ附いて寛永寺への坂をせかせかと上つて行くより仕方がなかつた。

粂村は粂村で、獨り駕籠の中に端座したまゝ様々な思ひに耽つてゐた。

いふまでもなくけふの代參を機に、粂村はこのまゝ行列の繩る左へ曲げて、谷中の里の延命院詣りと心にきめてゐたのであつたが、そこでぱつたりおころに出遇つたとなつては、何やら深い譯がありさうな樣子に、一刻も強くその樣子も訊いて見ねばならず、さりとて假りにも公式の行列をいつまでも停めたまま、諄々と一部始終を訊いてゐることも出來ぬ焦し燥しの胸の裡は、徒らに焦慮が込み揚げて、供廻りを少しも早く寛永寺へ着けねばとの心からであらう。急げ急げとばかり、いつもの倍も歩調を進めて來たのだつた。

「もし樹さん。」

「はい。」

「苦しうございますね。」

「ほんに。旦那樣は御自分だ。お駕籠の中だからよろしいでございませうが、かうして半分駈けて行かなければならないわたし達は、もう辛くてたまつたものではございませぬ。」

「どう遊ばしたので[illegible]う。」

「これはきつと、お腰[illegible]のためだと思ひますよ。」

「お腰りと仰しやつても、[illegible]」

「お氣をお遣し遊ばせと[illegible]のお廻りを[illegible]でおいでに[illegible]ざいませんよ。」

「ではやつぱり[illegible]」

「そりや大ぎまつて[illegible]りませぬか。」

「大きな聲で[illegible]旦那樣は寛永寺への御參詣に[illegible]の表向の方便、……」

「叱ァ、お耳へ這入つて[illegible]こそ大變でございますよ。」

供の女中達は、いづれも思ひ思ひの臆測をめぐらしながら、それでも足は駕籠と共に急ぎに急いでゐた。

やがて行列は寛永寺の鳥居前に到着した。そこから石甃を踏んで門前までは、さすがに歩みも徐かになつて、左右の石燈籠が次第次第に小さく後消されて行つた。

「これ。」

門前まで來ると、駕籠の中から粂村の聲が聞えた。

「はい。」

「おころは、御門內へは遠慮せよと云や。」

「はい、かしこまりました。」

駕籠側に附いた菊といふ侍女が、おころの傍へ馳せ寄つた。

「御門前でお待ちなさるやうにとの、仰せでございます。」

「はい。承知いたしました。」

おころはそのまま行列が門內へ這入るのを見送りながら、門前に立停つた。

するとそこへ再び慌しく出て來たのは、朋輩の樹だつた。

「おころ樣。旦那樣のお云[illegible]でございます。」

「はい。」

「御參詣のお濟み遊ばし[illegible]たくしにお傍にゐよとのこと。」

「……」

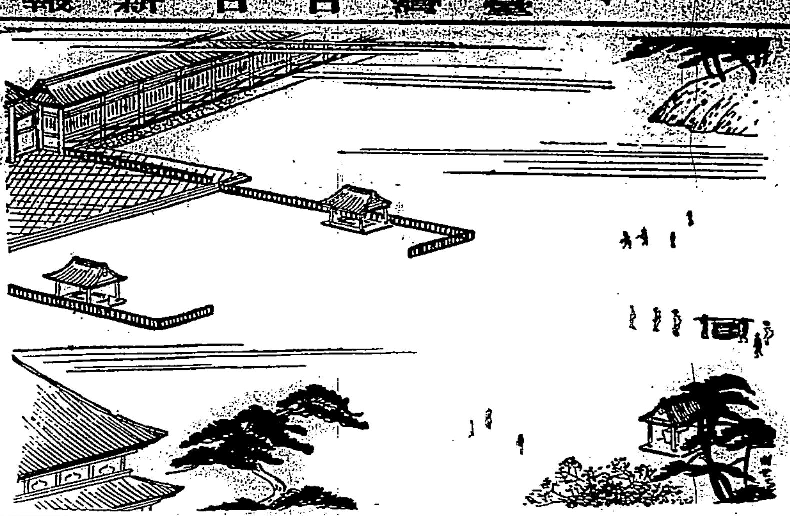
「そんな樹さんに、わたしの番をしてゐると……」

「番ではございますまいが、お前樣が退屈なさるとお考へ遊ばしたのでございませう。」

「でもわたしや。……」

「いいえ、ここにかうしておいでなさいませ、御參詣はおきにお濟みでございませう。」

おころは今こそここのまゝ門前から逃れて、先へ本丸へ歸らうと考へてみた目算が外れたのを苦笑の裡に頷くより仕方がなかつた。



公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可住所氏名は明記

あまりにも暗い基隆の町

基隆市　一市民

◇電力會社基隆出張所へ市民として希望する

◇暑い夏も過ぎ雨港の最近は頓に雨脚を增し毎日雨に明け雨に暮れてゐるが、夜間燈のみの市民に對し薄暗い日には今少し送電時間を繰上げては頂けないだらうか、晝夜燈を持つ家庭は別として一般家庭は昨今の不良天氣に送電時間の一分間も早やからん事を希望してゐる

◇外燈（道路燈の意味）の增加を希望する、歐洲航路の寄港を見るに至り國際港の面影を多少なりとも示しつゝある基隆としては餘りに照明設備が貧弱ではなからうか、我儕の言ひ過か否かは專門家が暗い夜の基隆の街を歩いて見れば自ら明瞭だ、我儕の意見としては岸壁に今少し國際港として恥しからぬ最新の外燈を點けるやうに考へては如何かと思ふ、マドロス達が長い航海を終へ港へ入つて一夜の慰安を樂しむにも灯が慾しいものであらう、外人達が「フォルモサ」と言つて憧れる夜の基隆は餘りに暗過ぎはしないだらうか、光は人間生活との不分離關係を思ふ時、我々は今少し明るい基隆を希望してやまないのである

◇道路燈も幸町、壽町は大分良くなつたやうだが眞砂町、濱町の通は夜は眞暗と云つてもよからう、會社は町會の有志と相談して今少しく明くして欲しい

◇以上は一市民として基隆の現狀を思ひあまりのまゝを述べたのであるが以上の二項を實行するには當該電力會社は勿論會社だから單獨架設は不可能であらうから其處は市役所と協力して一日も早く明い基隆の町となるやうお願ひする

日本の大蛇（上）

珍！うはばみ退治

倉田潮

私は利根川の河原で大蛇に毒氣を吹きかけられ、危ふく一命をおとさうとしたことがある。日本には大蛇はゐない——などと云ふ人もあるが、四斗樽丸みの大蛇をちやんと此の目で見たのだし、私の外にも大山文三郎、柳勇三と立派に二人の見證人がある。

一體日本の河には大川にも小川にも、樣々な怪談がつきものだ。青く澱んだ淵、白齒のやうな泡を嚙む深瀬、さう云ふ神秘の匂ひを持つた處には「川の主が住む」とか、その主は八尺もある緋鯉だとか、或は臼のやうな青龜だとか、笠をかぶつた河童だとか、いろいろな因緣話がついてゐる。

利根川などは、前橋の「御虎が淵」から下流木村町までの三里の岸づたひには、二十五、六も怪談が數へられる。だから私は「緋の淵」下の「鬼が淵」に四斗樽丸みの大蛇が出ると聞いても「また初まつた」[illegible]つた。

ところが大蛇の噂はだんだん現實味を增して來て、村の漁師にも平造と彌七郎と云ふ二人が夜網を打ちに行つて此の物の怪に遇ひ、毒氣を吹きかけられ、大熱を發して家で寢てゐるとのことだ。見舞に行つて見ると事實なので、殊に彌七郎の方は前後不覺に眠つてゐながら時々ガラスを引き搔くやうな叫び聲をあげ「助けてくれ、うはばみだ」とゾッとするやうな悲鳴をあげる。

私は當時十八歲の血氣ざかり、怪談がいよいよ本當だと知ると此の大蛇を退治して一村の民心を安んじよう、[illegible]又右衛門武藏の如く[illegible]と思ひ定め[illegible]すると、一緒に[illegible]大山文三郎、[illegible]勇三の兩人[illegible]の力を借らうとなつたが武器の點では大に惱んだ。四斗樽丸みの大蛇ならピストル鐵砲では感じまい。そこで花火の大筒を借りて來て、火藥に焔硝をつめ、三勇士がこれを肩にかつぎ、各自の腰から胴には各々醬油樽をはめこんだ。大蛇に纏つかれても、これがあれば締まらない……とは考へたものである。

さていよいよ其の夜になると、三勇士は水盃を交し、川にさしかかると名にし負ふ坂東太郎、一名「人とり川」の[illegible]、闇夜に[illegible]如く狂つて[illegible]激する水の鳴[illegible]「緋の淵」[illegible]と云へば[illegible]の[illegible]き處として、[illegible]も人の餘り[illegible]く暗い。

三勇士もさすがに森の中に這入ると[illegible]、急に默りこんでしまつたが、中でも私などの心[illegible]、[illegible]くれば、イヤハヤ、[illegible]泣くに泣かれず、行くに行かれず、足ばかりか胴ばかりかガタガタと打ち顫ふと云つた醜態だつた。しかし向かふ見ずで[illegible]の强い、先頭の二勇士がとにかく花火の筒を持つて歩いて行くのだから、殿把人たる私が逃げる譯には參らない。全身冷汗にまみれながら、杉の森を出て見ると、青草の繁つた河原をへだてて「人とり川」の[illegible]が打ち[illegible]「鬼が淵」が見える。

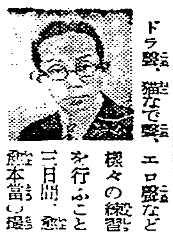
馬耳東風

魚を腐らす

△——月給京都の極樂コンビ高勢と鳥羽にヤラせて置くと何を出かすか判らない。この間も「極樂花嫁」に高勢はうなぎ屋、鳥羽はホルモン料理人になつてゐるが

△——ふれ聲を未だかつて誰もやつた事のないのを研究しようとドラ聲、猫なで聲、エロ聲など樣々の練習を行ふこと三日間、愈々本當の撮影と云ふことになると

△——うなぎは勿論、ホルモン料理の食用蛙もみんな腐つて了つた、また仕入れねばならぬと云ふ騷ぎに、池永青年所長「研究もとより良いが魚が腐つては元も無くなる」（寫眞は高勢）



珍◇語◇探◇索

未亡人の語原

P・Q・R

世間ではよく未亡人といふ言葉が使はれるが、無意識に使ひ馴れてしまつたので、自他共に怪しまないやうであるが、考へて見ればこれ程ひどい言葉はない。未亡人が若い燕を作つたとか、未亡人がダンスホールでどうしたとか、さうかとおもふと、未亡人が新聞記者[illegible]めに男も及ばぬ[illegible]

その字義を詮索すれば、「未だ亡びざる人」であつて、夫の死後まだ死なずにゐる人、夫のあとを追うて死ぬべき人であつたが、未だ生きながらへてゐる人といふ意味に解される。これを極言すれば、要するに「死つぷし」といふのと、大同小異であらうが、中には夫のあとを追つて死にたいのは山々だが、未だ死なずに[illegible]してゐる[illegible]

[illegible]あの人は未亡人だといはれても筋も立てずにゐるところ、むしろ諒解に苦しむ次第では[illegible]あるが、日本では獨得の用法に從つてゐるので[illegible]

今週の映畫

新興解說版　虛無僧系圖

十四日より芳乃館

▲講談「富士」に連載せる吉川英治の原作を山內英三が脚色し、渡邊新太郎が映畫化せる新興の解說版で、倒幕王政復古を目指して戰ひつゝある怪盜無信閣拔窮々、天下の祕寶神化宗御捉月勁矢の謎を解く三鈷等を中心とする探偵趣味のある波瀾曲折の大衆物語である

▲大谷日出夫が虛無僧になつて主演、これを助けて、荒木忍、新井三乙、高山廣子、吉田三郎（將軍吉宗）二條敬美（明野光）國友和歌子、大邑雄之介（諏訪小五郎）等が出演してゐる

▲原作を讀んだ[illegible]まぬ人にも、[illegible]

▲同時上映は、新興オール・トーキー「音樂の夢」、「婦人公論」に飯原六朗が連載して好評を博せる抒情篇の映畫化で、バッハの「G線上のアリア」を主題としこの名曲の切々と胸を打つリズムを流つ[illegible]

映畫消息

[illegible]

優秀治淋藥　リーベル

利比兒

本劑の特徵

一、腸粘膜よりの吸收速く服藥翌朝尿は藍色に變じ强きリベール臭を放つて排出し此時已に快感を覺ゆ。

一、尿道を侵しつゝあつた無數の黴菌は服藥後勢力衰へこの殺菌性尿に由り體外へ洗ひ出される、由つてうみ去り痛み快よく消散す。

一、藥效を確實に識るにはリベールの服藥前と內服後の尿を採り顯微鏡にて比較檢査を行ふのが早道で服藥後に日を追つて黴菌の滅びて行く現象を視る事が出來る。

藥の選擇を誤るな

單味の白檀油球やバルサム球及び在來の治淋藥等は多くの場合四五日間の連用に依つて早くも藥に慣れ其後何日服用するも容態に變化なく不相變白色粘液を分泌する特製リベールの製劑に苦心研究したのは只此點のみであつた。今日世界的にリベールの需要激增し各國の市場に於ても亦絕大の信用を博し旺んに賞用せられ今や輸出先二十ヶ國に及ぶのも蓋し其效果の特に優秀なる爲である。

警告

自家尿道洗滌又は局所療法等は、黴菌を逆に奧へ押込んで膀胱カタルを起したり睾丸炎に罹つたりして散々な目に遭つて後悔する人が多い、斷然愼まねばならぬ。

決して他藥に迷はず優秀治淋藥として信用篤き特製リベールを必ず御指名あれ。內地、滿洲國、海外到る處の藥店に販賣す。萬一品切れの節は本舗より直送す。（送料不要）

[illegible]

しんによくきく熱さまし

眞によく効く風熱さまし

元祖　山村　トンプク

熱、咳、糖湯に溶いてのめば急に氣分が快くなる

竹村製藥所

感冒　頭痛に

シオノ　アスピリン

シオノ製品　このマークに御注意

遊離酸なく解熱鎭痛[illegible]秀れ[illegible]全く[illegible]發揮す。

[illegible]　塩野義商店　大阪　東京

定價　[illegible]

ナショナル乾電池

L3

落ちない。
荒れない。
濁らない。

新發表パピリオ口紅

喘息　アストマン

大學病院公立病院一般醫家藥局に賞用せらる

【說明書贈呈】　名古屋市東區千種町　[illegible]

湿布にエキホス

凡ての發熱性並に疼痛性疾患例へば流感、肺炎、肋（腹）膜炎、肺尖カタル、ロイマチス、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎、火傷、齒痛等に應用すれば不便さ手數を要せず用法、簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

包裝　100瓦　250瓦　500瓦　2瓩

御注意　近時類似粗惡品多數あり御購入の際には必ず「エキホス」と御指名を乞ふ

發賣元　株式會社　武田長兵衛商店　株式會社　塩野義商店

製造元　二巴合名會社　大阪市東區道修町

A—18

豫算閣議前後
陸海藏相政治的折衝
公債發行額結局增加

東京十三日電。明年度各省豫算查定未了之分。即大藏省豫算。於十一日。陸海軍兩豫算於十四日各附諸豫算省議。省議終了同時。大藏。陸軍。海軍三省。內示查定案。大藏省於十五日頃。照各省復活要求。整理計數。決定歲入豫算最終見積額。二十日或二十四日閣議。將附議之。要求總額超過十五億圓之陸海軍豫算。主計局鑑於國防重要性。雖以極寬大查定方針、承認多額。而與歲入關係及重要國策其他一般的經費關係上。難逐陸海軍兩省滿足之金額。卽大藏省增額也。至今日見積之公債以外財源。雖包含增稅。煙草起價收入。關稅收入。特別會社繰入額。自然增收。普通歲入一切。亦不過二十億圓。除地方財政調整交附金。歲出豫算總額。若止於二十八億圓程度。則以國防費總額十二、三億圓。到底不得解決要求額十五億以上之陸海軍豫算。結局豫算閣議前後。馬場藏相及寺內永野陸海兩相間。作政治的折衝。其間廣田首相。乃作最後的裁斷。國防費之增額若不可避。明年度八億圓之公債發行豫定額。當必更增額也。

豫算編成開各省議
協議復活要求
陸海兩省十三日內示

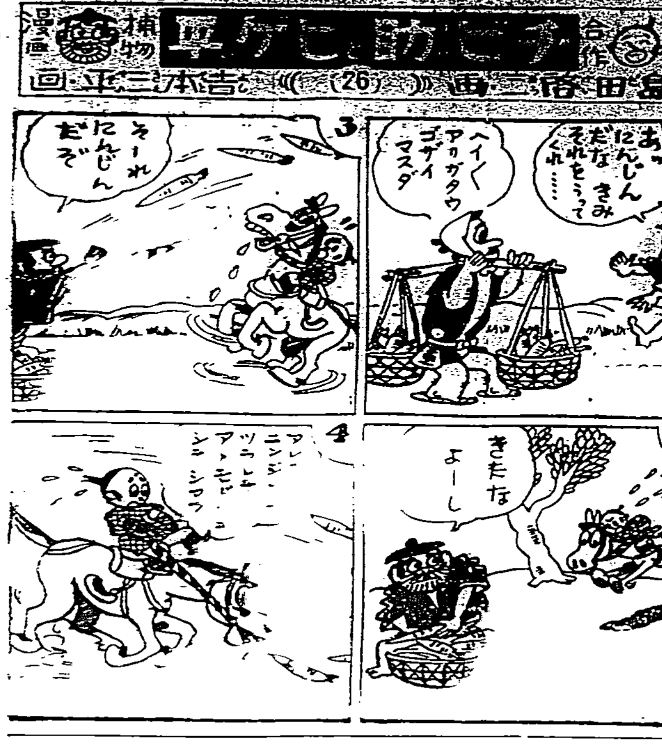
東京十三日電。明年度豫算編成所關。十二日由大藏省。對陸、海軍兩省及大藏省外之各省。各有查定額之內示。而司法。拓務兩省。同日午後。開省議或關係局議。協議復活所關。內務。商工。文部各省。于十三日中開省議協議對案。外務。農林。遞信各省。亦于一兩中開省議。又對問題國防豫算之陸、海軍兩省。擬于十三日。各有內示。然大藏當局之意向。務使減少政治的折衝餘地。而行最大限度之查定。料或開始相當複雜事務的折衝云。

特別會計繰入金額
大藏省議決定讓步
按五六千萬圓程度

十三日東京電。大藏省。爲明年度豫算歲入增加策之一。關特別會計益金之繰入。一般會計增額。對鐵道。通信。外地各特別會計。交涉繰入增加。總額八千萬圓以上。歲出豫算經查定終了。去十二日之大藏省議。議今後折衝近最後的態度。結局考慮通信從業員待遇向上。鐵道通信兩事業改善。並外地特殊事情等。不妨讓步至五六千萬圓。意見完全一致。卽大藏省。希望最少鐵道要三千萬圓。通信一千萬圓餘。外地一千萬圓程度繰入增加。然關係各省。依然示强硬反對。故至最後解決。或再多少減額。

外地繰入金
開協議會
希千萬圓程度

十三日東京電。外地特別會計之一般會計繰入問題。拓務省。來週將招致外地責任者。開內外協議會。決定最後的態度。而大藏省。當初要求三千萬圓程度。如斯多額。難于承認。故欲強調外地特殊事情。以不能速急實施增稅及本年度之風水害復舊費支出多額爲理由。希繰入一千萬圓程度。又客年度之臨時振替使用。總額五百七十萬圓（朝鮮百九十萬圓、臺灣百九十萬圓、樺太四十五萬圓、南洋四十五萬圓）亦爲恒久的援助內地之意。故一般會計之繰入金達一千萬圓。實爲外地之最大犧牲云。


連載 合作
漫畫 桶物
フジ助とヒゲ平
島田啓三画 （26） 吉本三平画
1
あっ にんじんだな きみ それをとってくれ……
へイ〱 アリガタウ ゴザイマスダ
2
きたな よーし
3
そーれ にんじんだぞ
4
アレー ニンジン ツラレテ アトモドリ シシシワワ

米穀自治管理法
年內難以發動
一數量的之條件雖備
一無如米價現尚高價

東京十三日電。本米穀年度過剩米產出約四百萬石。數量的自治管理法發動之條件已具備。然本年比前年。增收約一成五分五厘。需給關係不窮屈。然二年相續凶作後。雖屆新穀期。而市中在米缺乏。米價依然高値。如十二日。深川正米標準値中米二十九圓七十錢。比最低米價一成上値之二十七圓二十八錢更貴。價格的已無自治管理法發動餘地。故米穀事情。若無突發的變化。則本年中管理法難發動也。

郵貯降利餘裕金
充社會事業財源

東京十三日電。大藏省十二日午後二時三十分。于藏相官邸。開省議。協議明年度歲出豫算中之未決定分所關。依一般增稅案之實施。銀行定期預金之稅利息。因郵便貯金利子減下。爲防止定期預金郵貯移動。斷行郵貯降利。遞信省大體諒解成立。由是所生預金部特別會計餘裕金。約一千萬圓。擬入于一般會計。由國民生活安定之見地。決定充當爲社會政策的事業之財源。而其具體的方法。由內務省提出爲明年度新規要求而未決定留保中之。

一、創設國民健康保險制度。

一、設置保健所。

一、決定救護法。

一、制定母子救護法。

欲期實現。今後與內務省重加折衝。

滿洲產業五年計畫
大綱方針決定
工鑛農畜部門各增殖

大阪航空便。（新京發十一日大阪市產業部接報）滿洲國產業開發五箇年計畫最近各方面間。就其大要並各種產業之增產目標。爲最後的檢討結果。決定大綱方針如左。今後就新計畫其他具體的實行方法進行協議。最後案之骨子如左。

一、工鑛業部門之增產計畫中。鐵。石炭。液體燃料。電力四工業之增產計畫。與日本之製鐵燃料國策呼應最傾主力。

一、農畜產部門。置重于小麥增產。其他樹立米粟、棉花。燕麥。煙草等之增產計畫。由從來大豆中心主義。轉移于科學的農業。西于畜產對綿羊及馬之改良傾注主力。

青葉橋[illegible]
改十五日

開道路。急水溪青葉橋竣工開通式。初定月十四日擧行。嗣因郡便宜上。乃變更爲翌十五日上午十一時擧行。式場在白河[illegible]會堂[illegible]會云。

西國政三兩宣
各處作壯烈遭遇

[illegible]

森岡長官初巡東部
十二日一宿礁溪
翌日午前澄花蓮港

西部地方初巡後之森岡總務長官。于十二日午前八時四十三分。再發臺北驛。帶同須田文書課長。山下理蕃警視。三宅屬等。由藤田臺北州知事先導。初巡東部。由瑞芳驛。轉驅自動車。直赴金瓜石。三宅金瓜石鑛山所長。說明該鑛由沿革及現況。次于靑化精練所。周詳視察後。在金瓜石鑛山俱樂部少憩。歸途視察臺陽鑛業之瑞芳鑛山。一時五十三分發瑞芳驛。三時五十五分抵宜蘭驛。直指宜蘭神社參拜。次視察分屯中隊。飛行場。二結紙業工場等。午後六時二十分抵礁溪。一宿樂園。十三日午前八時發礁溪。由自動車。赴花蓮港。

政府資金雖放
歲末金融
亦必繁忙

東京十二日本社特電。最近金融意外緊縮。年內金融市場之推移。各方面皆爲注目。而支配年末金融之有力材料。乃在年內政府資金之撒布。爲金融界所關心。照日銀推算。大體支拂超過二億四千萬圓。此乃如預金部、簡易保險局之資金運用。國債利拂之數字明瞭者。及由昨年度實績推之。年內日銀之公債賣却。多不得期待。爲年末金融緩和之材料。似此巨額之政府資金撒布。一方金融市場最近緊張狀態及旺盛資金需要見之。雖有上記之政府資金放出。結局年末金融、必大繁忙也。

馬公要港部
幕僚異動
司令官暫留任

[illegible]吉田軍醫長。藤野主計長各幕僚。亦皆榮轉。久保防備隊司令。中島防備隊副長。均榮轉海上勤務。河原港務部長。長置軍醫少佐。近藤工作部主任少佐。有田主計少佐。浦軍醫大尉。淸水主計大尉。大島羽風艦長等榮轉。而浦軍醫。有田主計之發令在十六日。其他似于十二月一日發表。又中島通信參謀。應于進級後留任云。

婦人防空演習
步一營庭
實演防毒面

婦人防空演習會。既報十二日午前中。講演及映畫終了後。下午零時半。齊到山砲隊。聽取池田主計正。講演胚芽米使用。並試食愛國子女團所煮之胚芽米。下午一時半。在第一聯隊營庭。聽取說明毒瓦斯攻擊之避難法。防護上。乃防毒面諸注意。然後學生團。及一般婦人團分作兩班。實際使用防毒面。及入有催淚瓦斯天布內。實試其效果。次觀飛行機二臺來襲。假作投下爆彈。高射砲發射。並實習毒瓦斯之消毒等。至四時盛況裡散會云。

中等學校入學試驗
筆記口頭最妙
其他方法有一利一害

臺中一中廣松校長。上京出席全國青年學校長會議。去十二日歸臺。據云前月二十二日開會之文相告示後。選出代表。恭請聖安。因陛下行幸神戶。乃請宮內次官傳奏。會議先希望學務部長。欲歸文部省管轄。次乃協議。關於中等學校入學選拔考查之事。各種方法。交換意見。結局若用抽籤法。則助長射倖心。小學校長內申法。能除其競爭心。二者皆令國民素質低下。方法拙劣。不如照從前之筆記試驗。口頭試問。身體檢查。小學校長證明。及參酌小學校成績。爲最妙法。如是則不必試驗勉强。以平常學習。便得應試。課以平易問題。又以國民體育向上之意。先檢查其身體如何。大阪對於國史一科之試驗、同地小學校有疎忽國史之傾向。今後將以試驗的方法。繼續實行。次中學校一種二種兩科之併置、或一元化所關問題。體育向上所關之事。亦曾協議。國民精神作興之事。臺灣周圍環境。少所啓發。教職員全部。宜以熱意爲之也。

板橋公講堂
擧起工式

[illegible]

種煙面積
羅東煙耕組合

羅東煙葉耕作組合。本年中煙葉、經收納告畢。爲計畫明年度栽培煙葉。接到專賣局。正式通知。永定種。決定栽種十七甲餘。松陽松三甲餘。又敷島煙之原料。內地種。擬栽培二甲餘。然敷島煙之原料內地種。因明年度於同地方最初之試作。其成績如何、各方面頗爲目注云。

橫領賬項
千二百餘圓
携妓逃往臺東

臺南市永樂町二丁目。郭祖堯。年二十五。供職於市內白金町四丁目瀧記商行。爲外交員。客月上旬賬項。蒐收集千二百餘圓。店主使其赴中北部。鳩收外、共度甜蜜歲月。詎知郎偕其所戀妓女。意欲逃之臺東街、逍遙法外、店巳稟諸警署。照會各地搜緝中。因過事揮霍。去四日與妓同被該地警官捕住。七日雙雙解回臺南。現拘署。由若本張兩刑事。審問中。計逃亡約一月間。尚剩六百餘金。或將由其家族賠出云。

東石警察課
購警察犬

東石郡役所警察課。者番購入警察犬一頭。時價金三百圓。熱心飼養訓練中。欲犯罪搜查之用云。

蘭陽有權者發起
開政見發表演說會
十五日起三日間於各郡

臺北州第四區蘭陽三郡下州會議員選擧。定員三名。而候補者五名。期日切迫。極力運動。三郡下有權者。及一般。甚爲關心。皆欲一聽候補者之政見演說。茲由三郡下有權者發起。開蘭陽三郡合同政見發表演說會。卽十五日午後六時起於蘇澳公會堂。十六夜於羅東公會堂。十七夜於宜蘭公會堂云。

[illegible]木火。年二十三。去八日因擧動可疑。被櫻井及張二刑事。帶往課內。追究結局。判明竹竊盜自轉車洋服米。乃詐欺雜貨二十餘件。卽以竊盜詐欺事件。移交宜蘭檢察局究辦。

臺中第一區
島人初出

[illegible]

鹿港街豫算
編成懇談

鹿港街長山口氏。去十一日午後二時許。招集街協議會員十八名。於街會議室。開豫算編成懇談會。先[illegible]昭和十二年度歲入[illegible]出豫算編成案。大略說明後。乃進入懇談。就中因第二次市區改正。對於新規事業之排水溝施設及道路盛土費三萬七千餘圓。並消費市場新築費四萬圓之豫算。歲入比歲出不足五萬圓。欲以增稅編成。或起街債編成。互相討論。結局因兩案俱未有明細數字。遂保留至來回會合。六時半閉會。

全島水利組協議會
各熱心討論諸案
來年大會決定開于新竹

既報全島水利事務協議會第二日之十二日午前九時。開于同會館。內海知事就議長席。有各議案提出者。詳細說明內容。對此各地議員開陳意見。並督府當局說明等。始終愼重協議。以左記議案。可決建議于督府當局。其他議案。有懇督府考慮。或被否決。自巳撤回。保留等。至十時半議畢。次有石川會長代理。報告作幹事會。決定次回（明年十月中）開催地。爲新竹市。滿場無異議承認。然後閉會。續開講演會。曹公水利組合主事森辰太郎氏就偉人曹公。八田府技師。就土地改良事業之基本計畫。發揮熱辯。至正午盛況裡散會。自是出席者。分作二班。第一班視察州下各地。第二班視察澎湖島。十三日朝出發。按十五日解散。又該建議事項。

一、評議會召集告知期日改正。建議當局之件。（七日前。改正爲三十日前）後村水利組合提出。

一、臺灣火災保險協會制定公有物件特定料率。建議包含全島水利組合所有建物之件。豐原水利組合提出。

一、永年慣例之使用中圳路（官有地）無償讓渡于組合。向當局歎願之件。新營郡水利組合提出。

一、認定公共埤圳。又現水利組合使用中之在來用水路、無償讓渡于組合。建議當局之件。嘉南大圳組合提出。

一、水利取締法制定促進再建議之件。岡山。屛東曹公各水利組合提出。

十六街葬儀所關
集道七日師墓石匠等
議實行改良

[illegible]

鎭南聖神宮
神輿繞境
十七日安座式

[illegible]廟、本年三月中。移建在同町文昌祠廟跡。建有三神殿。欲合祀五文昌。今回竣工。改稱爲鎭南聖神宮。前殿爲三仙亭。中殿奉祀五府千歲爺。後殿崇祀先聖神牌。十三日午後一時。奉迎聖賢神牌。及五文昌。並五府千歲爺。神輿繞境後入新廟。卽定十七日午後六時。在新廟內。擧行衆神安座式。並祭典諸行事云。

義竹兩派
一排斥助役
一請留任

東石郡。義竹庄人士。分爲兩派。意志落々難合。一號南派。一號北派。南派人士。於去九日。連名捺印提出郡當局。陳情排斥。岩下助役之職務怠慢等情。因當庄岩下助役。至來二十日任期滿了。而北派人士。亦連名捺印。於去十一日。對郡當局。提出陳情。爲岩下助役留任。似此一部支持。一部排斥。聞當局成胸在竹。不時當庄人士之隱憂云。

大溪十二日起
禁用生炭
違罰過怠金

大溪郡大溪街煤煙禁止。自今井前警察課長。施行以來。一般街民頗自覺勵行。聞就中有少數街民爲石炭殘品處分。及爐灶改修關係、尚躊躇中。月十一日保甲會議。有馬淵警部。及各受持巡查立會。協議斷行絕禁使用生石炭。當場決議自月十二日起。街內各戶須實行燃用熟炭及骸炭、或有石炭殘品者。可急移於街外燒化爲熟炭。然後使用之。違者處罰過怠金[illegible]

彰化

[illegible]

新竹

[illegible]

南方面。殺人事件。原因爲郡下蕃社庄田尾土名北勢寮人。加害者林玉時。年二十七。妻林李氏金英。年十七。爲庄中美人。自一個月前。與被害者密會於豚舍。出於色情報復關係。凶手就捕後。由湖田司法主任審問。告一段落。去十二日添附一角文書。移送于檢察局云。

擧畜魂祭

新營郡新營街畜魂祭。訂本十四日下午四時起。在新營屠畜場。由林郡守。野里獸醫大澤庶務兩課長。其他各關係者。豚肉營業者參集之下執行。

澎湖
作興週間

馬公街及在郷軍人會。有左記行事。七日配付作興詔書。及實施要項宣傳單於各戶。八日各家庭捧讀詔書。九日淸淨禮拜神棚佛壇。十日詔書捧讀式。並紀念講演。在公園並松島紀念館。十一日各自反省旣往。實行節約。十二日爲默禱之夕。聽鐘聲而默禱。十三日記念貯金。備非常時。

珊瑚告終

本年之珊瑚較去歲。盈及金額皆大減少。諸採取船。得利無多。又時屆初冬。季節風怒號。今歲獲取。從此告終。從事人員。大部歸基隆本據地。仲買人等。亦納會閉市矣。

人事

▲寓神戶市榮町通瀛社友莊玉波君之令正陳氏鮑。於本月六日去世。九日在下山手通善福寺。擧行別式。

▲元北港街北港司法書士小山敏純氏。物故而後。其遺族全部歸還內地。茲由本籍熊本縣天草郡蒲埔村小山力氏寄到金一封。于北港街方面委員助成會。爲貧民之救助資。

商況（十三日）

米況
正米市況前場

[illegible]

株式
大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

公債
東京國債

[illegible]

外國爲替

[illegible]

肥料
神戶豆粕

[illegible]

砂糖

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況
大阪綿絲
大阪人絹
橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁

編輯兼發行人 佐々木[illegible]

發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社 電話代表番號 [illegible]八〇〇番

本月抽籤當籤番號表

（[illegible]）

支拂開始 昭和拾貳年拾貳月壹日

支拂場所 各郵便局各代理店並ニ 日本勸業銀行 臺北・臺中・臺南 支店

勸業債券

10 壹千圓 7805 五百圓 28549 壹百圓 12922 45000 46931

11 壹千圓 38848 五百圓 10846 壹百圓 23562 28150 34201

13 壹千圓 31798 五百圓 1275 壹百圓 10559 41166 43161

19 壹千圓 602 五百圓 127 壹百圓 2207 26979 28309 32568 34106

27 壹千圓 37314 五百圓 48201 壹百圓 1268 36612 39871 70689 74257

31 壹千圓 70219 五百圓 52248 壹百圓 7098 11131 13272 43936 47294

37 壹千圓 67651 五百圓 70596 壹百圓 4139 17508 27330 86083 99819

68 貳千圓 46274 壹百圓 17709 31838 34656 61535 89549

73 貳千圓 17058 壹百圓 6225 17735 26394 34734 45231 69614 88235

75 壹千圓 64417 五百圓 6050 壹百圓 1862 7424 66498 77092 89288

77 參千圓 10455 五百圓 33410 壹百圓 38021 39286 46553 95740 97737

83 壹百圓 73 10074 10787 14984 15756 20665 21291 22525 23972 23977 24129 26258 28929 30905 37273 42353 53839 54082 55617 59439 63084 67506 74822 75138 76344 80209 82450 85088 91086 97078

92 五千圓 95329 壹百圓 12193 38178 43639 69059 77722

割引 8 參千圓 3597 壹百圓 6510 23671 29836 32399 42002 42264 43090 81686 95063 95607

復興貯蓄

3 參千圓 50121 五百圓 6953 57923 壹百圓 374 30276 33162 35144 36683 43149 58825 63345 68409

6 千五百圓 81447 壹百圓 1755 21010 58265

●良犬の鍵●犬の常識書○

★會員募集★

犬研究飼育訓練醫療講座

★全六巻★

申込次第 内容見本 急送●

我國畜犬家の權威を網羅し其の蘊蓄を傾け新しく書き答へられたる充實無比！完璧無缺！空前の犬書なり！

- 1 研究篇
- 2 飼育篇
- 3 流行犬篇
- 4 日本犬篇
- 5 訓練篇
- 6 醫療篇

「研究篇」配本中

[illegible]

發行所 東京・神田・錦町一ノ四 振替東京五七三二二番 新小說社

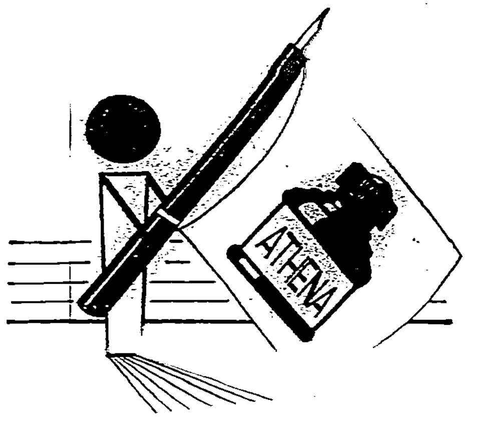
ユアサランプ

●齒痛頭痛はガオガンに限る●

日本のインキを代表する

アテナインキ

鮮明な旗幟



最寄の文具店でお求め下さい

かぜ 熱に 頭痛 神經痛に

「カイン」

とても良く効く

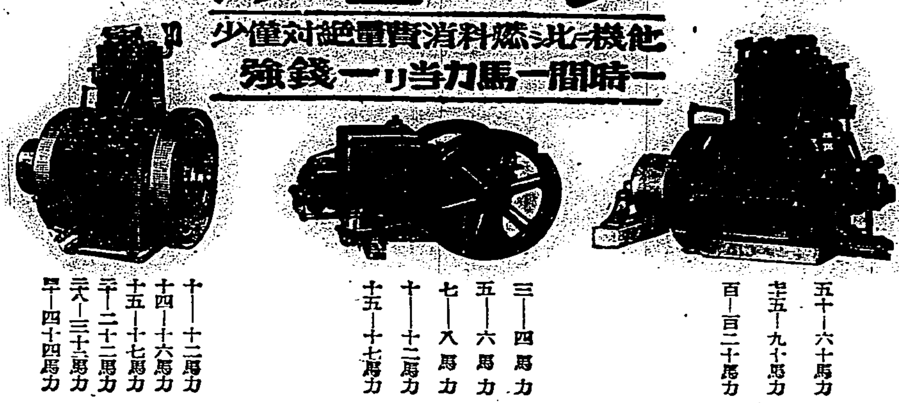
ヤンマーヂーゼルエンヂン

他機ニ比シ燃料消費量絶対僅少

一時間一馬力當リ一錢強

内燃機界ノ覇王

絶対点火紙其他準備操作ノ要ナシ



- 三―四馬力
- 五―六馬力
- 七―八馬力
- 十―十二馬力
- 十五―十七馬力
- 五十―六十馬力
- 七十五―九十馬力
- 百―百二十馬力
- 十一―十二馬力
- 十四―十六馬力
- 十五―十七馬力
- 二十―二十二馬力
- 二十八―三十二馬力
- 四十―四十四馬力

大量製産・在庫豊富

販賣元 株式會社 山岡發動機臺北支店 臺北市表町二丁目 電話臺北三〇六〇番

本社 大阪市北區茶屋町

石鹸讀本 13

小さくなった時が一番分る。その石鹸の芯が出るから。

[illegible]時、やわらかくて、[illegible]とけるのが當然。

御園石鹸

いんきんたむしに

ハウト

母乳のやうな

キノミール

[illegible]

昭和の常識

支那の地震研究は世界的でヂシン、ヤツナミは既に世界語だが、近く術語を統一して海外にも弘めると

ガラス製の栓が抜けぬ時は、暫に数分間浸けるとよい、硝子の主成分たる硅酸曹達が融て溶けるから

半煉の仁丹歯磨廿錢一罐毎に 仁丹の十錢包を全國の各店で即座に進呈

（懐中薬・銀の小粒）

其上にラッキー抽籤券壹枚宛添附

●大奉仕の趣旨

一、新原料の賦加に依り、効力更に倍増し、既に、先覺歯科医の創始を成せる専賣特許「半煉の仁丹歯磨」を、此際是非、全國の各御家庭に、洩れなく御採用を希ひ度

一、一面「赤小粒の仁丹」が、特に多量のサフランと数種の高貴薬に依る「常備必携剤」としての霊妙性を共に倶に御認識相願ふ爲めに

敢て甚大の犧牲を厭はず、茲に這の擧を斷行す

一、さりながら、全國に亙る各販賣店に、豫め分配して準備せる數量には限りあり、各店共に、賣切れと同時に、乍遺憾、「撤回」の止むなき點、御寛容を請ふ

今！仁丹の薬効がほんとに役立つ時

胃腸の强化に 食慾の進むに任せて、今が一番胃腸の障害を起し易い。此際仁丹で胃腸の消化力や栄養吸收力を充分整へて置かないと、遂には慢性の胃腸病に移行する。それ故、食後々々には必ず仁丹四五粒を！

悪疫の豫防に これからが悪疫蔓延の恐ろしいシーズン。此際、口から入る病菌は是非仁丹で撲滅せねばならぬ。人込み、病院への出入り、その他あらゆる場合に、用心の仁丹五六粒を必ず忘れない様！

口臭や頭痛に 口の臭いのは自他の迷惑、それに秋の頭痛な時、乗り物の[illegible]に変調なもの。こんな時仁丹さへあれば、芳香腐郁として気分はいつも晴々、それ故訪問や外出、旅行には是非仁丹が必要！

仁丹は、新薬質の充實に依り今や一層日常不可缺の要薬となれり

仁丹の新成分

兩ホルモン 仁丹には、雲南麝香とカラナの兩ホルモンを含み、補精、興奮、元氣の充溢等、生活元基たるホルモンの効果を其儘仁丹に賦加する

ビタミン 仁丹には、ビタミンBを含み、消化と栄養吸收の調節を効果づける。その上ビタミンB缺乏の諸症殊に各種脚氣に有効な効驗を齎らせる

朝鮮人蔘 パナキロン及びパナクサポゲノール 仁丹には、朝鮮人蔘の有効成分を含み、獨特の微妙なる増健効果と蘇活能作を發揮せしめる

サフラン 仁丹には、多量のサフランを含み其特有の强心作用や浄血作用や保温作用等の綜合的効果として、全身的に生活機能を操作する

●其他數種の高貴藥配劑

大景品

抽籤の上、左記大景品進呈

- 一等 フランス人形 ハンドバック 萬年筆シャープペンシル組合 文化電氣スタンド 上の内お好みの一品 六百名
- 二等 仁丹洗顔セット 千五百名 一組宛
- 三等 仁丹化粧麗泉大瓶 三千名 一本宛
- 四等 仁丹化粧麗泉中瓶 一萬八千名 一本宛（右は三百萬本の割合）

抽籤發表 昭和十三年一月下旬、本紙上にて

髪洗ひ

花王シャンプー

汚れた地肌に美しい黒髪は育てられません！

手軽に洗へ おち・ゆすぎ・乾きの早い 絶對安心の花王シャンプーでさっぱりお洗ひ下さい

P.C.L 竹田初代 [illegible]

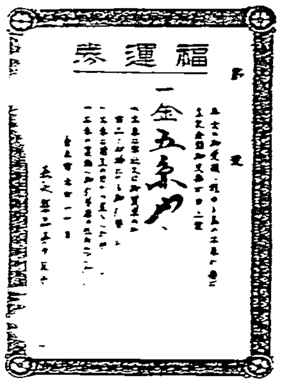
日本髪なら一回分 洋髪・少女方なら二回分 一個・五錢

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

福運券付 大売出

世界的優良粉乳

森永ドライミルク



福運券 一金五拾圓

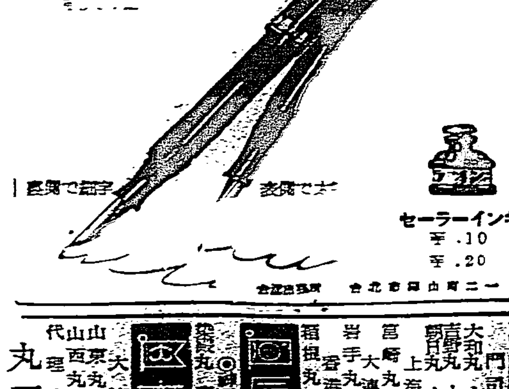
[illegible]

DRY MILK
森永
ドライミルク

森永製菓販賣株式會社

セーラー萬年筆

[illegible]



セーラーインキ 定.10 定.20

[illegible] 臺北市[illegible]

[illegible]

◎基隆出帆

神戸・門司行 高千穂丸 蓬萊丸 [illegible]

福州・上海行 盛京丸 [illegible]

厦門・汕頭・香港行 香港丸 鳳山丸 [illegible]

福州・厦門行 大球丸 [illegible]

鹿兒島・長崎 河南丸 [illegible]

博多・北鮮行 [illegible]

大連・天津行 △大華丸 [illegible]

沖繩行 湖北丸 [illegible]

新港・花蓮港・台東行 めでたい丸 なりと丸 [illegible]

高雄・廈門 [illegible] 比律賓行 [illegible]

西貢・盤谷行 △上海丸 [illegible]

上海經由青島行 △東海丸 [illegible]

東京直行 △宏山丸 [illegible]

其他臨時便多數あり

◎高雄出帆 [illegible]

馬公行 壹岐丸 [illegible]

近海郵船

門司・神戸行 大和丸 十一月十八日後四時半發 吉野丸 十一月廿三日後四時半發 朝日丸 十一月廿七日後四時半發

上海・内地行 宮崎丸 十二月六日午前九時發

大連・仁川行 岩手丸 十一月廿三日正午

香港・廣州行 箱根丸 十二月二日後四時半發

辰馬汽船出帆

◎神戸・大阪行 [illegible]丸 高雄十二日 基隆十四日

大連汽船基隆出帆

大連直行 山東丸 十一月十九日後五時發 山西丸 十一月二十日後五時發

代理店 山丸一組 [illegible]

深刻化せる支那の抗日熱

蔣政權は一大轉向を要する

一

日支國交調整に關する川越張羣會見がコンミユニケの傳ふるところに依れば僅かながらも好調を見せるものある折柄、また上海に[illegible]邦人が支那人の為めに射殺された、善良なる帝國臣民に對する相次ぐ抗日テロ事件は[illegible]停止するところを知らざる有樣で邦人の生命財產の安全保障を當然其の重要な項目となす日支交渉が一見恰も之を傍觀する如き觀なきにしもあらずである、我が現地當局は此の事態において在支邦人の保護の為めには一層積極的な強硬方策に依らなければならぬとしてゐる國情だが抗日の風潮支那全土に瀰漫し、其直接行動輙処に勃發するに至つた今日においては之が根本的解決が何よりも急務であつて之を措いては經濟的提携の協定、防共の協定も前途の實效は期待せられない。

二

抗日テロが今後また引續き勃發するの虞は現下の支那の抗日人民戰線の情勢に於て遺憾ながら必ずしも杞憂ではあるまい、而して此のままでは不幸な事態が繰返され我が國が斷乎たる是正方策を講じない限り、個々の在支邦人は重大な脅威に曝されるのみならず帝國の威信は傷つけられ、剩へ支那民衆の暴慢極まりなき行動が支那の逆宣傳に乘つて一見ジャスティファイされるが如き逆說的影響さへも考へられるのである、支那の抗日思想は國內に於ては其の宣傳に依つて愈々根強く釀成され對外的には表面的に相當有力に基礎づけられてゐる、例へば南京政府の派遣する諸外國への代表者は日本を以て支那の統一と再建を妨害する唯一のものとなしてゐる、斯くの如きは誣構も甚だしいものであるが事實は一笑に附し得ない效果を與へてゐる。

三

彼等の逆宣傳によれば支那は英米諸國からは經濟的、文化的援助を受け、或は國際聯盟からは技術的援助を受けてゐるが日本からは妨害のみを與へられてゐるとなすのである、曰く滿洲事變、上海事變によつて支那は其の再建事業を一時放擲して國防に專念しなければならなくなつたと強弁し或は外國の援助を妨げ或は支那の政治的統一を妨害したと詭ひる、反蔣を標榜して起つた西南派の崩潰で西南派に對する日本への中傷は其の虛構を暴露したが兎に角支那固有の白馬飛馬論堅白異動の弁には啞然たらざるを得ない、それにも拘らず抗日救國運動は支那の歷史上未曾有の深刻な排外的運動となつて進展しつつあるのである。

四

茲に日本として注目すべきは國共妥協が最も果敢な抗日運動を為しつつある事であつて支那民衆の背後には其の驅手が縱橫に動いてゐるのである、支那に於ける共產黨も等しく其の萌芽に於いてはファッショに對する人民戰線と嚴られぬ事もないが、現實の目標には抗日にあり本來の[illegible]作歩表面的に一時隱蔽し、[illegible]實踐によ[illegible]る支那の國家及び民族の[illegible]を標榜するものである、即ち支那側に於ける日本との提携な[illegible]國とする論議も此處から生れた[illegible]のであつて、斯くして學生團體と相謀し之を指導して抗日人民戰線を強化しつつある、然しながら固より共產黨は國民政府・乃至蔣介石氏の味方ではない、反蔣が同時に彼等の目標である事は歐米諸國の對支援助と對比して注目せられるのである。

五

蔣介石氏の長期抗日は斯くの如き趨勢の下にかて進められて來た抗日軍備の強化に依つて自己の統一の覇業が成し遂げられた反面において彼の對日外交が二重性を帶びざるを得ない理由が伏在する、即ち、元來民衆の反日感情を煽動して來たのが蔣政權そのものであり最近の不祥事件は孰れも其の結果に外ならぬ、從つて蔣政權が抗日運動を根絕せんが為めには大轉向を行はなければならぬ、之が果して出來るか否か？之が可能ならば支那を援助し、又然く責任の衝に立つ政府をも援助すべきであり、然らざる限り日支交渉は百年河淸を待つに等しい、我が大陸政策の基調は日支兩國の共存共榮である支那の統一、再建の業の成る事を日本ほど熱望する國はない、支那に於ける歐米列國の帝國主義的支配こそ支那を分割し植民地化したのである、然るに日本の行動が逆に諸外國に依つて帝國主義的なものに基くと解せられるが如きは心外千万である、我國の大陸政策は實に皇道精神に立脚するものに外ならぬのであつて之を現實に認識せしめ積極的行動に顯現する事こそ支那の蒙を啓き、眞に國交調整の軌道に入る所以である。

復活要求が熾烈　豫算閣議は遲る

馬場藏相は態度愼重

【東京十三日發】大藏省の明年度豫算査定に對し各省の復活要求は熾烈を極め事務折衝は果然難航を豫想されるに立ち至つたので、馬場藏相は今後の方針に就き首腦部と攻究を進めてゐるが目下の事務折衝に見て豫算閣議を二十日に開くことは到底困難なので數日間これを遲らし大體二十四日頃閣議を開く方針を執ることになつた、然して藏相としては豫算閣議の紛糾を避けるため二十三日頃までに一切の事務折衝を終へ二十四日は一日で全豫算案を決定する方針であるが事務折衝が二十三日までに終らぬ場合は閣議を更に延期し飽くまで圓滿成案を期してゐる模樣である

農林豫算大削減

【東京十三日發】農林省は新規要求額が三割程度の承認といふ大削減に遭ひ農林國策の實施も全く絕望視されるに至つたので十二日要求を再び省議の結果全面的復活要求を爲すに決したが、島田農相も非常に憤激してゐる模樣なので滿足を得ぬ場合は閣議に於て強硬復活要求を主張する意向と見られ島田農相今後の態度と共に豫算編成の一難關として成行を注目される

督府の新規要求

【東京十三日發本社特電】督府來年度豫算に就ては引續き拓務省に對し個々の點に就き說明中であるが全部の諒解を得て拓務省より豫算案を公式に大藏省に廻付する時期は凡そ來月になるであらう、而して豫算總額は約一億五千万円に達す可く新規事業としては高雄築港費約一千二百万円、基隆築港東側防波堤築造費約四百万円、濁水溪架橋費約三百五十万円を其主たるものとし、行政機構改革に關するものとしては殖產局の二、三課を分離して農林局を新設し外事課を部に昇格し部長は勅任官を以て之に充て航空官も設けて航空課を新設[illegible]ある

若杉總領事より嚴重抗議を提出

高瀨氏殺害事件

【上海十三日赤星特派員發】若杉總領事は十三日午前十一時市政府に吳鐵城市長を訪問高瀨氏殺害事件につき嚴重抗議をなし左の如く述べた

帝國政府は國府の邦交敦睦令頒布を信頼し排抗日運動に對する善處を期待して今日まで自重して來たが抗日テロ依然熄まず從來の方針を以てしては在留邦人の安全は期し得ぬとの結論に達した、政府は宜敷犯人逮捕は勿論更に拔本塞源の積極方策を以て抗日運動の一掃を期せられ度い

吳市長は之れを諒とし左の如く答へた

目下各機關に嚴重不穩團體の一掃に努めてゐるが事情が未だ複雜で未だ目的を達せず再び不祥事の惹起した事は遺憾にたへない今後も最善の努力をなす決意だから之に信頼され度い

行政機構の改革　愈よ本格的審議

第三次四相會議で

【東京十三日發】第三次四相會議は來る十六日開かれるが軍部の推要する行政機構改革の意圖が極めて穩健なることが明瞭となつたので同會議から中央行政機構改革に關し本格的審議に入ることとなつたが今後會議の中心題目となるものは先づ第一に現行內閣制度の再檢討といふことが擧げられてゐる、即ち總理大臣は各相の首班として行政各部を統率する大宰任を有するものであるから特殊の機能を之に附與する必要ありとの主張が閣內一部に擡頭してゐるので四相會議でも當然この點につき論議されるものと見られる

定例閣議

【東京十三日發】十三日の定例閣議は午前十時四十分開會、廣田首相以下各閣僚出席、先づ藤沼書記官長より紀元二千六百年記念事業評議委員會の方針並に答申に關し報告次で島田農相より本年度米收穫豫想に關し報告、最後に小川商相より自動車營業改善調査會設置に關し石油の混賣に對し適正な處置を講ずる為め民間より委員を加へる旨を述べ諒解を求め十一時四十五分散會した

畑軍司令官　總督を招待

畑軍司令官は十三日午後六時から官邸に小林總督はじめ新任の各部局長を招待して歡迎會を催した

全島州議立候補者　ほぼ定員の二倍

無競爭地は臺南州だけ

州議戰は運動期間の半を過ぎた今日出るべき候補者は大半馬を陣頭に進めた形で十二日の台中市內の二名の立候補を以て全島二十一選擧區の全部が定員一杯乃至それ以上の候補者を擁するに至つた、十三日午後四時現在の狀況を見るに全島の定員七十六名に對し出馬者は殆ど二倍の百五十一名、そのうち最激戰地は高雄州の三區と四區で共に定員の三倍の候補者が鎬を削つて居り其他台北の一區と二區新竹の二區と三區台中の四區と五區の六選擧區は何れも二倍以上の激戰地で無競爭地は台南州の一、二區のみとなつた、因みに十三日午後四時現在の各州の立候補者は左の通りである（括弧內は本島人數）

各州立候補者

	定員	自立	推薦	計
臺北州				
一區	七	一二(二)	三(三)	一五(五)
二區	三	三(二)	一(一)	四(三)
三區	五	四(四)	八(六)	一二(一〇)
四區	三	〇	五(三)	五(三)
新竹州				
一區	三	〇	四(三)	四(三)
二區	三	三(三)	四(四)	七(七)
三區	五	七(六)	六(四)	一三(一〇)
臺中州				
一區	二	二	三(三)	五(三)
二區	三	一(一)	三(三)	四(三)
三區	三	一(一)	四(三)	五(四)
四區	四	一〇(九)	一(一)	一一(一〇)
五區	三	五(四)	二(一)	七(五)
臺南州				
一區	四	〇	四(一)	四(一)
二區	三	〇	三(一)	三(一)
三區	四	三(三)	五(四)	八(七)
四區	四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五區	三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄州				
一區	三	[illegible]	四(一)	[illegible]
二區	三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三區	四	六(六)	六(五)	一二(一一)
四區	三	四(四)	五(五)	九(九)

臺北に於ける投票開票時間

二十日行はるべき台北州會議員選擧の投票並に開票時間は左の通り決定した、因みに一區と二區は開票後直ちに各市役所に於て選擧會を開くが第三區は午後十時より州廳で第四區は午後九時より宜蘭郡役所で夫々選擧會を開催する事になつたので州下全般の當選者の決定するのは當日午後十時を過ぎるものと見らる

	投票時間	開票時間
台北市	午前九時—十二時	午後一時
基隆市	同　右	同　右
七星郡	八—十二	午後三時
淡水郡	同　右	同　右
基隆郡	同　右	午後四時半
宜蘭郡	同　右	午後三時
羅東郡	同　右	午後二時
蘇澳郡	同　右	午後一時
文山郡	同　右	午後七時（坪林は十一時迄）
海山郡	八—十二	午後二時半
新莊郡	八—十一	午後二時

恩給金庫法案

來議會に提出に決定

【東京十二日發】政府は受恩給者の福利施設として恩給金庫の設置を企圖してゐたがこの程實現の緒に就いた、右は恩給金庫は公益法人組織として資本金二千万円とし內五百万円を政府より出資し他は民間の出資に俟つもので拂込金額の十倍までの恩給債券を發行して融通資金を潤澤ならしむるものである、而して來年度は民間より五百万円、政府より百万円合計六百万円を出資拂込ましめて事業を開始するもので、政府よりの出資に就ては十二月大藏省の承認を經たので恩給局では來議會に恩給金庫法案を提出することとなつた

立候補者

十三日午後四時迄に總督府地方課に達した立候補者左の如し

▲臺北州

二區　基隆市旭町醫師

自立　王塗發（臺）

日ソ漁業條約　樞府、原案可決

【東京十二日發】樞密院の日ソ漁業條約に關する第二回審査委員會は十二日午後一時半より樞府事務所に開會、平沼、荒井正副議長以下各委員、村上書記官長、政府側より有田、島田兩相、次田法制局長官外關係官出席の上前日に引續き條約の內容に關して細部の審議を行つた結果原案を可決し來る十八日の樞府本會議に上程する運びとなつた

故竹內氏に敍位の御沙汰

【東京十三日發本社特電】畏き辺りでは十月逝去した竹內友次郎氏に對し十二日左の如く敍位の御沙汰があつた

正四位勳二等　竹內友次郎

敍從三位（特旨を以て位一級を追陞せらる）

ムツソリニ氏首相を讓る

【ローマ十二日發同盟】ムツソリニ氏は現在政府首席首相兼ファシスト黨總裁を兼ねてゐるがこの內首相を分離しチアノ伯に讓る意圖と言はれる

海軍定期進級

十二月一日に發令

【東京十二日發】海軍本年度定期進級は例年より遲れ十二月一日異動と同時に發令されるが進級の主なるものは左の如くである

任海軍中將（各通）

海軍少將　佐藤三郎
同　氏家長明
同　古市龍雄
同　有地十五郎
同　杉坂悌二郎
同　藤野茂
同　古賀峯一
同　和田秀穗
同　日比野正治
同　住山德太郎
同　川原宏

任主計中將

主計少將　佐々木重藏

任造船中將

造船少將　河東卓四郎
同　池田耐一

任海軍少將（各通）

海軍大佐　甘利恒雄
同　茗荷秀雄
同　高橋[illegible]雄
同　堀江六郎
同　松野省三
同　坂本伊久太
同　成田二郎
同　[illegible]
同　山本弘毅
同　齋藤二朗
同　福山寛雄
同　關根郡平
同　宍戸好信
同　中山道源
同　本田忠雄
同　小松輝久
同　山口実
同　草鹿任一
同　岸本鹿子治
同　鈴木新治
同　[illegible]清一朗
同　太田泰治
同　大熊政吉
同　浮田秀彥
同　桑折英三郎
同　岡田滋
同　松永壽雄
同　大川內傳七
同　中村重一
同　小澤治三郎
同　原清
同　杉山六藏
同　三川軍一
同　足立吉平

機關大佐　澁谷隆太郎
同　石井常次郎
同　野村將三
同　立花才次郎
同　櫻井忠武
同　二階堂行健
同　木梨律馬

任軍醫少將（各通）

軍醫大佐　豐田實
同　深田頁一

任藥劑少將（各通）

藥劑大佐　坂本佐太郎

任主計少將

主計大佐　高橋四郎
同　石黑利吉
同　茂木知二
同　本田增藏

任造船少將（各通）

造船大佐　福田啓二

任造兵少將

造兵大佐　愛川万三郎
同　向山均

任造兵少將（各通）

日濠通商會談

濠洲は成立を見越す

【東京十二日發】九月以來交渉を續けてゐた日濠通商會商は去る十日新關稅令案を執行してキャンベラに赴いた村井總領事とガレット通商條約相との會見に依り再開されたが交渉の前途に著しく好望視されるに至つた、十二日外務省に達した村井總領事よりの公電によれば十一日のキャンベラにおけるガレット通商相との會見の結果、同相は我方の新提案を審議し十三、四日中にこれが回答をなすべき旨を約したとのことである、一方濠洲政府においては交渉成立の近きを見越して去る五月二十二日發令した關稅改正並に輸入許可制に關する法案の議會における審議を延期したが之と共に來る十一月二十二日失效となる暫定の右法案を更に一ヶ月間延期する旨發表した

コパンを忘れた南洋
16

南洋第一の恐日病重症患者

何か特效藥は無[illegible]

[illegible]宏堂

[illegible]

に支へられて、世界が[illegible]の水準に浮かび[illegible]ゐるので、蘭印は和蘭にとつて[illegible]寶であり、[illegible]にとつて[illegible]

◇

[illegible]ここに出来た蘭印に如何に[illegible]攻略を恐れたかは、何れの交界に[illegible]多の[illegible]日本の[illegible]

も戰場に近く海軍根據地を持つてゐるから決戰までには相當永びき持久戰となる可能性が多分にある、持久戰は當然雙方の經濟封鎖を招致する、さうなると問題は燃料である、日本・石油の補給を何處に求めるかを考へた場合、無限の寶庫にあるボルネオのタラカン、サマリンダの鑛區に[illegible]の鍵となる、日本がこれを見逃す譯はないと云ふやうな議論は今日蘭印指導階級の常識である、之が最近日本の強硬な南進論に[illegible]火に油を注ぐ結果となる事は容易に想像されるところで[illegible]亞主義運動の如きは蘭印にとつては[illegible]の運動[illegible]なつてゐる[illegible]

[illegible]最近の蘭印の民族運動は

國粹精神を中心とするものが全勞を占め、女王の下に國民的團結をなす[illegible]といふ政治社會運動が全領を風靡し、海を守れ、蘭印を死守せよと云ふスローガンのもとに、國防充實運動が行はれてゐる、これが為に首都バタビアを[illegible]のバンドンに遷都す可しと[illegible]バタビアに要塞[illegible]水路の警戒[illegible]日本[illegible]

[illegible]

森岡總務長官　花蓮港に到著

[illegible]館にかて官民有志數十名を招待して茶話會を催し午後六時散會宿舍に入つた

官民を招待

【花蓮港電話】森岡長官は十二日午後六時から昭和會館に花蓮港の主なる官民を招待して茶話會を開いた、大要左の如き挨拶を述べた

元來東部地方は交通及び地勢の關係上他の州に比して文化の程度が遲れて居ると云はれて居るのは尤もである、然し最近は廳下住民多年の熱望であつた花蓮港築港が茲二、三年を出でずして完成を遂げ其他中學校、法院支部等の施設が着々として實施され今日では他の州に劣らぬ程の進步を來したのである、築港完成後に於ける東部の發展は刮目して見る可きものがあると共に當局に於ても將來地方制度の改正、行政機構の變革を實施して大いに之が開發に力を竭す考へである、是は獨り總督とか總務長官とかに依つて為さる可き問題ではなくして廳下の官民が一致協力して初めて實現す可き問題である、各位も今後此精神を以て廳下の開發に充分の援助を與へられん事を望む

次に藤村廳長は來賓を代表して謝辭を述べ、餘興として鋼門男女青年團の舞踊があり最後に梅野清太氏は長官の為に乾杯して六時終了した

獨逸政府　ソ聯に抗議

【モスクワ十二日發同盟】駐露ドイツ大使館は居留ドイツ人が檢擧されるとともにソ聯外務當局に對し極めて強硬な抗議を提出した

人事

▲中村宮弼氏（商船台北高雄支店長）香春東洋課長と共に十二日南部へ、十六日朝帰北の筈

▲宇野木忠氏（台湾カストル殖產專務）十二日ダグラスにて來台夜行にて台南へ

▲佐々木英夫氏（賀茂鶴酒造會社長）▲大野篤二氏（同社支配人）十二日來台（吾妻）

▲宮原䂓作氏（大阪陶業會社重役）十二日來台（吾妻）

▲渡辺丙一氏（電氣化學工業）十二日高雄より來北（鐵道ホテル）十六日內地へ

▲宮武辰夫氏（洋畫家）十四日台北より東台灣へ

▲安藤常助氏（東海通信社長）十二日來台（日之丸館）

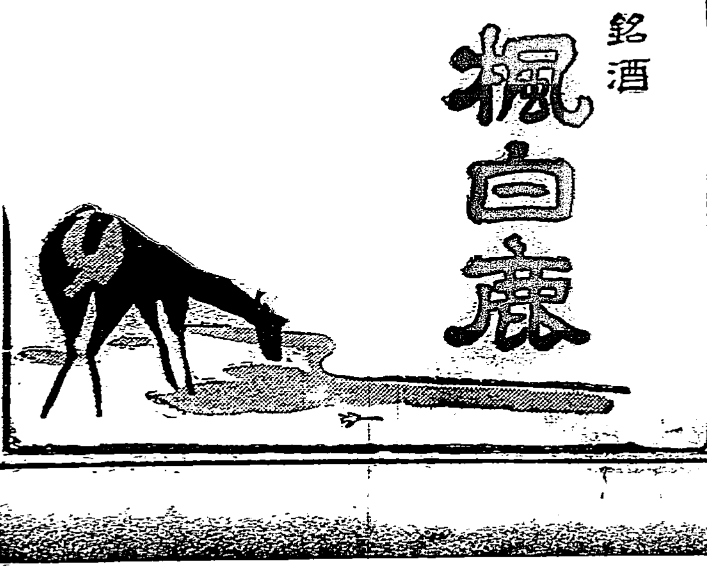
▲今川專賣局長　十二日夜行にて台南、高雄へ、十七日朝帰北の豫定

シナチク

こんどの海軍定期異動で、榮轉說を傳へられてゐる時在海軍武官兼總督府御用掛りの酒井大佐は、氣快を以て鳴つた人、それでもお馴染の台灣から動くとなると感無量の思ひもあるらしい▲「これでも漢詩の形を成してゐますかね」とクチナシ子に示したのが、現在の心境を詠懷したこの一首　曰く

行雲流水奈辺去　春花秋草亦自開

就中[illegible]ある武人としては些か趣味を帶び過ぎてゐる感が無いでもない▲[illegible]


銘酒
楓白鹿

內科・小兒科專門
入院室完備
レントゲン
大磯內科醫院
臺北市京町二丁目（電話四六八番）
醫學博士　大磯友明

銘酒
忠勇
醉ふてよし　さめてよし
日本一の旨い酒
灘　吉林酒造
株式會社　桑田商店

日本政府英米獨佛專賣特許
ラヂユーム溫灸器
胃腸病　婦人病　冷症　神經痛　肺病　結核　衰弱　經痛
總發賣元
臺北市京町二
文明商行
電話三九九七
說明書無料進呈

本日肉食デー
內地肉各等一割引
牽仕肉　百匁付　三十五錢
內地肉移入元
烏伊
京町電話六四九番、六四九番

御家庭的御氣輕な
階下食堂
階上御座敷
福壽
出前迅速
電話フクジユ
二一九一〇
二九一五
活動寫眞の御歸りには是非どうぞ
新起町ダエン公園前

西、尾、豊
右の者一身上の都合に依り十月限り退店致候間自今弊店に關係無之候條此段廣告仕候
臺北市大和町二ノ五
岡田長七商店

非常時に備へよ
国防色服
台北本町　竹腰商店

類似品に御注意を！
臺北名物メローは
元祖メロー商會へ
京町二丁目　電話二三二五

毎土曜、日曜、肉食デー
神戶肉等一割引
毎日奉仕品
神戶肉百目　五十錢
電話八六四
三谷肉舖

勸銀、農工の合併工作に反對

農銀同盟會では聲明書を發表

【東京十三日發】勸業銀行、農工銀行合併工作の着々に伴ひ中心勢力たる東京府農工銀行を失ひ更に引續いて鹿兒島農工銀行を失ひ加盟十五行となつた全國農工銀行同盟會では十一日の同會大會において勸、農兩行併存の必要性を強調して左記勸、農合併反對聲明書を決定發表したがこれは曩に東京府農工の合併決定當時實行委員會で協議した勸、農合併反對趣旨を大會席上において再確認し内部的結束を強化すると共に大藏當局並びに勸銀に對し合併工作強行に反對なる旨の意思表示を行つたものである、而して勸銀では同日大會出席者を築地金田中に招き午餐會を開催したが席上石井勸銀總裁の挨拶中「私は勸銀總裁として政府當局の農工銀行合併國策に順應して行かねばならぬ立場にあるが自分一個人の意見としては決して合併強行をしようとの意向は持つてゐない」との意味を述べ實際裏面においては最近益々積極的に合併工作を進めつつありながら表面的には合併強行を回避し來るものは拒まずとの放任主義を執つてゐるが如き態度を表明した爲め農工銀行側の憤激が一層激化されて、合併反對強硬派たる神奈川、福島、茨城、大阪、三重、愛知各農工銀行側の反對結束を今後一層強化するものと見られる、而して右勸銀午餐會席上においても前記石井總裁の挨拶に次で弘世大阪府農工頭取が勸銀の合併論に對する最近の態度は吾々に大いに疑惑を惹ぜしむる点が多分にあるとの露骨な反撃を加へたる如き事實もあり、勸、農合併問題の前途はこの農工銀行側の反對に依つて益々注目さるるに至つた、右に關し石井總裁は次の如く語つた

勸、農合併についての自分一個人の考へは來るものは來れ去るものは去れと云ふ態度を取つてゐる、この点前總裁の馬場さんが合併強行論であつたのと大部趣きを異にしてゐる、然し曩に強行論者であつた馬場さんが政府當局の地位について其の指摘する所を國策として取上げた以上自分としてもこれに順應せざるを得ないではないか、又事務當局においても曾ては農銀の存在を認めると同時に勸銀の支店設置に對しても許可の方針を取つてゐたもので、自分も又地理的に妥當と思はれる場所例へば名古屋の如く財閥のある所は農銀だけでは金融の融通は不充分であるから云ふ地方には支店を設置して行く方針である、敢て農銀の合併を強制するものではない、自分は國策範圍内において是々非々主義に隨つて行く積りであるが今年は事情が事情だけに勸農聯合懇親會は見合せることにした合併に關する今後の見透しは政治的事情も加はつてゐるので極めて困難である、年内は一寸話が出ないであらう

島内各地の米穀統制組合

總數五十四、組合員十六萬

本月中に成立の見込

臺灣に於ける米穀統制組合は市、郡を單位とし本月末までに夫々創立を見る豫定のもとに目下組合員の資格につき調査を進めてゐるが、島内における組合數は五十四、組合員數は一組合平均三千人だから約十六萬人となる見込である、この内例外は基隆市と基隆郡及び臺南市と新豐郡とが夫々合併して一組合を造ることである、而して台東廳の如きは早くも本月初旬に組合の創立總會を終り總督府に對して設立認可の申請書を提出して居るし、花蓮港組合は二十五日同街公會堂にて創立總會を開く手筈になつてゐる、その他は何れも本月末日遲くとも來月上旬までには成立を見るであらう

二期丸糯米は豫想より減收か

移出餘力百五十萬袋？

人氣は押目買

二期丸糯米は過日三井の手で中壢臺の走りを出した後、引續き中壢郡から出廻り新園の初檢査（十一日）百十四袋と十二日中壢の檢査合格二百六十三袋は加藤が買附け三井其他も新園舊を買うて弗々内地へ移出してゐる、本期の丸糯は十月中強烈な季節風に襲はれ幾らか萎縮されたのが黑くなつてゐるところも少くない、總督府の發表數字によると少くも移出力百七十万袋以上あるやうだが二期丸糯の四分の三近いものは新竹州下の產であるのと季節風の被害が新竹州下に多い點からみて丸糯の實收は豫想に比し減收を免れざるべく或は百五十万袋位に止まるのでないかと云はれてゐる、十二日期米市場は新丸糯附近八、九十錢先物六十五錢安を告げたに拘はらず丸糯のみは逆行高を示し十一月二十日限十四円六十八錢、十二月十日限十四円五十三錢といふ新値を現出したのは產地農家の困憊と天候不良の爲め出廻りの少いことにも因るが或は新穀丸糯も先高を見越して中物が底利いてゐるやうである、大盤丸糯は先物であり内地の取組が相當多く下落次第では十二月十二日限の手當が濟むまでに一度煎れ上げがないとも限らず持値に比して丸糯は割安だから大勢押目買で新穀の丸糯出廻り閑散と安いところがあればそこには絶好の買場であらうと云はれてゐる

合計	一、二三一	一、〇五四
法定積立金	六五	五五
諸準備金	一〇〇	一〇〇
役員賞與金	六〇	五〇
退職給與基金	一〇〇	一〇〇
株主配當金	四〇二	四〇二
後期繰越金	三六九	三五七

丸糯又持直す

【神戸十三日發本社特電】定期安から十四円七十五錢至三十五錢方

恐ろしい馬の鼻疽

人間にも傳染

十月二十二、三、四の三日間滿洲國新京で開催された日滿家畜防疫會議に出席して歸府した殖產局の畜產技師は滿洲國馬產獎勵の盛なる馬の鼻疽について左の如く語る

滿洲國の馬の二、三割は鼻疽にかかつてゐる、之が原因は從來滿洲では家畜衞生などは全然放任の狀態であつたことに在り、遂に今日の樣な恐ろしい狀態に陷つたのである、鼻疽といふ病氣は之に感染しても急性に發病することはなく慢性的にジリジリと淋巴腺を犯し遂には皮膚に潰瘍を生じて馬を斃すもので、人間にも感染する、一度之に罹れば絶對に助かりつこはなく

十一米穀年度米檢査成績

三等合格率は六二三%

總督府米穀檢査所調べによれば昭和十一米穀年度における米穀檢査成績は左の如くである（單位千袋）

	玄米	白米	計
蓬萊	八、二二九	四三二	八、六六一
在來	一四三	二三	一六六
丸糯	二、二六五	四三	二、三〇八
長糯	二〇九	二	二一一
合計	一〇、八四六	五〇〇	一一、三四六

即ち十一年度の檢査總數は一千百五十五萬四千九百四十一袋でうち叺入は二十四萬四千袋で他の大部分は麻袋である、之を前年度の實績たる一千八十九萬九千七百五十四袋に比較すれば六十五萬五千百八十七袋の增加である、次に之を等級別に見れば（叺をも含む）

二等	一三五、四五七袋
三等	七、一三二、一〇一
四等	三、五二四、五九一
五等	三八九、三二三
等外	六九、二〇五
中止	六七、二三三
計	一一、五五四、九四一

三等合格率は六二三%、四等[illegible]は三〇%となつてゐる

國際通運決算

配當七分据置

國際通運會社では本月六日の重役會で本年四月より九月に至る本年度下半期の利益金處分案（配當年七分）据置を査定、二十一日午後二時東京丸ノ内郵船ビル七階會議室で開催される定時總會に付議する由（單位千円）

	當期	前期
當期純益金	九六四	八一三
前期繰越金	二六七	二四一

日經聯が税制案を檢討

來月上旬政府に

[illegible]日本經濟聯盟會では[illegible]工業俱樂部に前田[illegible]を招き今回の[illegible]案の内容を詳細[illegible]意見の交換を試みたが[illegible]委員會を開き[illegible]十二月上旬[illegible]

資本金二億圓の日本水產會社

日食、共同合併により

近く實現の見込

日產系の共同漁業はさきに日本捕鯨と合同丁船を合併して資本金四千二百萬円の一大會社となつたが同社は南氷洋方面の捕鯨事業の爲めに圖南丸の外に日新丸といふ二萬噸級の大捕鯨船を新造し我國水產業と之に關聯せる事業の統制を期する爲め種々畫策するところあり

今度 資本金四千八百萬円を增資して九千万円となし增資株（十二円半拂込）は十二月一日現在の日產株主に對し舊二株半に付一株新株十株に付一株を割當、日產株主に臨券の優先權（分讓價格十八円五十錢）を與へることになり此增資が濟むと共同漁業は引續き日產系の日本食料工業（資本金二千九十七万円）と日本水產（資本金五百万円）を合併することになつてゐる、合同の主體は共同漁業であるが、社名は日本水產に變るだらうと云はれてゐる、此の合同實現は明春二、三月頃の見込で

合同 後は營業部門を漁業、製氷、冷藏加工漁港經營、鮮魚加工品販賣の三部に分ち日本食料工業の事業は右三部に分解されることになる、但し日食では一昨年來フイッシュミル工場を全國に二十數箇所設置し肥料及飼料等を製造して居り之が原料は魚介、大豆等であるが、共同漁業に合同後は此の事業を分離し去七月日食が神戸瓦斯から肩替りした神戸のベルベツト石鹸會社と合せて別に一社を

創設 する計畫もあるやうである、日本食料工業が石鹸會社の經營に當つてゐることは一寸妙に聞えるけれども石鹸原料の硬化油は魚油から採れるものであつて水產業と石鹸とは關係に緣が深いものであるのと肥料の副產物から硬化油や石鹸が出來るやうな譯であるから日產王國では遠大な計畫の下に[illegible]

[illegible]に合併[illegible]共同漁業[illegible]ある

十三要債券

利廻調

【東京十三日發】[illegible]十一月二日現在の主要債券平均利廻は四分一厘八毛六糸にして前月に比し二毛方の騰貴を示した、即ち社債の利廻が保合たりしを除き國債、地方債、勸業債券、農工債券、其の他銀行債券が孰れも其の利廻を騰貴した、而して斯くの如く債券利廻が一般に上昇を告げたるは、增税案發表以來、債券市況が兎角不振を續けたるに加へ、前月末頃より短資が多少引締りを示したる爲め債券相場が一齊に軟調を辿りたることに基因するものと見らる

	國債 分	地方債 分	勸業債券 分	農工債券 分	其他銀行債 分	社債 分	平均 分
昭和十年十二月二日	四、四三一	四、六二八	四、五五六	四、六〇七	四、六二四	四、七四三	四、六〇〇
昭和十一年一月四日	四、三三三	四、五〇〇	四、三三二	四、六〇六	四、四八九	四、七二〇	四、四九八
二月一日	四、三三二	四、四七六	四、五三二	四、五二八	四、四八七	四、六二四	四、四〇七
三月十日	四、三六六	四、四五九	四、三七〇	四、五二八	四、四四九	四、六〇一	四、四〇七
四月一日	四、三〇〇	四、四七六	四、三四四	四、五二三	四、四四三	四、五九九	[illegible]
五月一日	三、九二九	四、三三三	四、三〇四	四、三二四	四、三四八	四、三九〇	[illegible]
六月一日	三、九四一	四、二〇四	四、二四六	四、二六九	四、二七二	四、三五一	[illegible]
七月一日	三、八〇四	四、二〇五	四、一八七	四、二一七	四、二〇八	四、三四〇	[illegible]
八月一日	三、八七一	四、一六九	四、〇八六	四、二〇一	四、二〇七	四、三四九	[illegible]
九月一日	三、八〇四	四、〇八二	四、〇八九	四、一九五	四、二一九	四、三三三	[illegible]
十月一日	三、八〇七	四、〇八五	四、〇九二	四、一九九	四、二一九	四、三四八	[illegible]
十一月二日	三、八六〇	四、一九七	四、一〇九	四、二三二	四、二〇一	四、三四四	四、一八六

新竹州下の本年度柑橘移出

前年に比し二割增見込

【新竹電話】昨年新竹州下の柑橘類の移出は膨大な數を示し本年は前年に比し約二割の增加を來すと[illegible]物檢査所新竹分所では去十月[illegible]文旦、柑橘の申請檢査を開始して[illegible]るが申請數は日と共に激增する[illegible]のみで内地へ移出[illegible]のがあつても檢査所[illegible]は檢査所の[illegible]に合はぬものも多く係員は晝夜で檢査に當つてゐる、十日に至り第一回の柑橘の檢査申請を受けて其數は十萬四千個に達し[illegible]第一回の[illegible]檢査を開始[illegible]

明治製糖の增收

產糖二[illegible]

溪洲[illegible]

[illegible]

銀建値大幅引下げ

一キロ三圓九十三錢方

【東京十三日發】今朝入電のロンドン銀塊一ペンス八分の五方ニユーヨーク銀塊二仙方暴落を報じた爲め水陸會銀建値もこれに追隨し一キロに付き三円九十三錢一厘方引下げの五十四円二十六錢と改訂した東京市中取引相場でも一齊に變更し唱値は一匁に付き賣十九錢買十六錢と夫々引下げた

切乾薯の移出

二百萬圓を突破

前年より八十三萬圓增

内地における燒酎の製造原料として確乎たる地盤を扶殖した台灣產切乾薯の十月中移出高を總督府財務局調べに依れば數量五百五十八万二千八十斤、價格二十二万二千三百八十二円を示し、前年同月の移出數量二百九十万三千三百六十斤、價格十万八百七十八円に比べて數量、價格共に二倍餘を激增してゐる右を以て一月以降本年移出累計數量五千八百四十五万六千二百二十斤、價額二百八万一千六百六十円に達し二百万円台を突破してしまつた、前年同期累計移出高四千三百二万四千四百二十斤、百二十四万二千三百七十九円に比較して數量にて一千五百四十三万一千八百十斤、價額にて八十三万八千二百八十一円の增加となる

昭和の製糖開始期

苗栗が魁け

昭和製糖の今期製糖開始は苗栗の十二月三日を魁けとし宜蘭の二月二十日が殿りとなつてゐる、即ち各工場の始業期と終了期は次の通りである

	開始期 年月日	終了期 月日
宜蘭	三、二、二〇	四、二八
玉井	三、一、一六	四、二〇
苗栗	二、一二、三	四、一五
沙鹿	二、一二、二〇	四、一五
竹山	三、一、一〇	四、一〇

日糖兩工場

十三日製糖開始

大日本製糖虎尾第一、龍巖の兩工場は十三日午前九時より今期の製糖作業を開始した

商況（十三日）

島内米肥

臺米現物相場

（基隆高雄賣値東京積百斤）

		前日對比
南部二期在來米	八、六〇	同
北部一期蓬萊米	九、七八	一〇安
中部二期蓬萊米	一〇、二八	六高
北部一期蓬萊米	一〇、四三	一〇高
南部二期蓬萊米	九、九八	八高
北部一期丸糯米	九、四〇	五高
中部一期丸糯米	九、四五	同

基隆在庫米

（十三日朝現在）

一期蓬萊米	四、五六八袋
二期蓬萊米	七、九一六
一二期蓬萊白米	二、九一八
一期丸糯米	六〇三
一二期丸糯白米	三三二
二期在來米	三八七
到着米	八

高雄在庫米

（十三日朝現在）

一期蓬萊米	四六九袋
二期蓬萊米	一六、三一五
一期丸糯米	二六〇
二期丸糯米	二八四
一期在來米	七七三
二期在來米	一、三九二

正米市況後場

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
	一〇、〇六	九、八六	九、八二
	〇五	一五高	八一
	二二車		二二車

臺中米價（十三日）

蓬萊米二期一〇円四五錢、出來高蓬萊米一期二五七袋、二期一六、三五四袋、丸糯一、一六七袋（台中電話）

臺中農會肥料入札

台中州農會の明年一期米用肥料の内大豆油粕二十九万九千枚は豫算超過で十三日午前十一時再入札したが開票の結果二円十錢七厘で三井に落札した

島内肥料相場

（現物基隆倉渡）

大豆油粕	二円一〇錢
内地硫安	九円二〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一円〇七錢
同（七貫五入一九%）	一円二〇錢
硫酸加里四八%	一四円〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三〇、六九	二九、八三	二九、五四
二	六九	八五	五五
三	六二	七五	四八
四	五八	七二	五〇
五	五七	七二	四九

東京期米後場

	當	中	先
寄	三〇、六五	二九、九四	二九、七二
引	六七	九七	六九
高	六九	九九	七四
安	六一	九四	六九

神戸期米後場

	當	中	先
寄	二九、五〇	二八、六三	二八、三三
引	五三	六五	三八
高	五九	七四	四二
安	五〇	六三	三二

各地期米引跡氣配

大阪 二九四七、九錢東京、神戸

各地正米

大阪 十錢高　東京、神戸 不變

研究資料米國タイムス及營業案内進呈

株　現物賣買　東區今橋　電話濱4350.4710

大阪株式取引所一般取引員　大阪堂島米穀取引所一般取引員

岡米吉商店

米　北區堂島濱通　電話北40.41　株式部　米穀部　御照會歡迎

堂島兩建控除俵合

當限 七五、九〇〇石　賣方 村岡以下十九店　買方 小河以下九店

中限 一三七、三〇〇石　賣方 北川以下十八店　買方 廣瀨以下十店

先限 九三、〇〇〇石　賣方 北川以下十六店　買方 廣瀨以下十三店

本日出來高 一三二、二〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方 三木、潮政地場軟派

買方 東京筋台灣筋中の谷地場強氣海堀

堂島兩建控除前場先限主なる手振（單位千石）

賣方 田中龍三、三〇〇岡崎、水野一、〇〇〇

買方 廣瀨四、五〇〇小河一、五〇〇文前七〇〇海堀五〇〇

株式

大阪短期後場

	寄	引
當	六七、八〇	[illegible]
日	七二、二〇	二〇

北濱雜觀

電燈	二九、四〇	同新	二四、六〇
日石	七五、〇〇	同新	四六、〇〇
北炭	四九、〇〇	東新	四八、三〇
人肥	五二、九〇	電化	五七、三〇
大同	四一、八〇		

【大阪十三日發】郵船利下は增配の實施に伴ひ必然的に行はれるものと見られ既に折込濟とて新年度から實行される模樣なるも反響なく外電の一齊反落に買氣沮喪された東新を中心に何れも氣鈍く治まり帝人は配當指置と見られ買物多く引締め日レも新値を切り東レも高値引け紡績株は罷業解決の見透は狀態新のみ東京場買に八十円臺に接近し岡山系、東新は何れ伸惱んだ

東京株況後場

【東京十三日發】長期後場は強弱材料なく整理商内ながら低金利政策の強化に底意は依然強調であつた紡績株の鐘紡舊一円高新鐘朝鮮紡各五、七十錢高となり人絹株も帝人、東レ新四、五十錢方小堅つたが砂糖株は見ら警戒で日糖一円同新七十錢安目立ち日產系は[illegible]限いてボンヤリ日產旧新一、四十錢安東電、三菱重工業各六、八十錢方戻し他は合同油、北炭新、一、二十錢方小高かつた東株は旧十錢安新は變らずに終つた、短期新東は百四十円と寄附きその後四十円七十錢まであつたが戻賣でアト四十円絡みに保合ひ結局四十円十錢と引けた其他日電工、曹達も漸く一服商狀閑散のみ百二円台に反撥した

大阪長期後場

	寄	引
日糖	一九八、一〇	八、一〇
日立	一一八、三〇	一、九〇
日蓄	一〇二、七〇	四、一〇
日產	八四、三〇	一、三〇
倉紡新	七一、二〇	二、九〇
倉紡	九三、三〇	一、一〇
帝人新	七四、八〇	五、〇〇
帝人	一二一、一〇	一、一〇
東新	一四〇、三〇	一〇〇、〇〇
鐘紡新	五九、三〇	[illegible]
淺野新	二四、七〇	四、五〇
宇治電	—	一、八〇
東電	四三、三〇	三一、一〇
大同	五三、四〇	三三、五〇
東レ新	七三、六〇	三三、五〇
日レ	七八、九〇	三、六〇
鐘紡	二二六、九〇	八、六〇
鐘新	一七九、四〇	六、五〇
東洋紡	一一七、六〇	九、〇〇
日鐵	一一八、一〇	一、六〇
大株	七九、二〇	七、二〇
大新	七一、四〇	九、〇〇

東京短期後場

	寄	引
東新	一四〇、〇〇	〇、一〇
大新	一七九、〇〇	七一、三〇
鐘紡	—	九、六〇
帝人新	七三、一〇	三二、〇〇
東レ新	—	二〇、〇〇
日魯	六〇、八〇	二三、〇〇
日鑛新	—	三三、六〇
郵船新	七四、〇〇	三、〇〇

東京長期後場

	寄		引
鐘紡	二二一、五〇	鐘新	一九〇、九〇
日清新	五六、五〇	片倉	二五、六〇
帝人	一一八、五〇	同新	七〇、七〇
倉絹	九一、一〇	東電	五二、四〇
東レ新	七三、四〇	同新	八〇、五〇
日魯	九五、六〇	帝糖	八二、〇〇
明糖	一一五、〇〇	日鑛	一八、九〇
臺糖	二〇、九〇	東新	一四〇、一〇
沖糖	一三二、三〇	日產新	二八、五〇
東株	七九、五〇	同限	五〇、五〇
日產	一五、六〇		

絲況

大阪綿絲

▲後場

	寄	引
十一月限	二三三、五〇	二三三、四〇
五月限	二〇九、九〇	二〇九、三〇

大阪棉花

▲後場

	寄	引
十一月限	六五、〇〇	六五、〇五

大阪人絹

▲後場

	寄	引
十一月限	六四、六〇	六四、九〇

橫濱生絲

▲後場

	寄	引
四月限	八五八、〇〇	八六〇、〇〇

穀肥

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	六、三三	六、一九
十一月限	一九	一〇
十二月限	一八	〇五
一月限	一八	〇五
二月限	一七	〇七
三月限	一九	一四
豆粕現物	一、八一〇	一、八二五
一月限	一、八一〇	一、八一〇
三月限	[illegible]	八四〇
豆油現物	一九、六〇	一九、六〇
一月限	一九、五〇	一九、四〇
二月限	一九、五〇	一九、三五

大連特產出來高

	定期	現物
大豆	三六六車	一〇〇車
豆粕	二万一千枚	二万二千枚

大連特產在荷高

	出廻	在荷
大豆	二六五車	一、八一五車
豆粕	五車	一二万枚

豆粕日出高七万一千枚天候降雪

大連特產況前場

【大連十三日發】大豆は各地強調を入れ手堅く寄附き現物は油房筋と輸出筋の手當買に限月定期も油房筋の賣と思惑筋賣で硬りを呈したが引際油房筋の轉賣と休日控へにマバラの手仕舞ひ現はれ反落安値に落ちて引けた豆粕、豆油閑散ながら硬り邦商と油房筋賣買弗々あつた

神戸豆粕

▲後場

	寄	引
十一月限	一、一八	一、一八
十二月限	一、二三	一、二三
一月限	一、二二	一、二二
二月限	一、二一	一、二三

神戸市中粨場

大豆現物八、九〇同先物七、七〇豆粕現物二、〇八同先物四、三〇小麥内地物九、五七麥皮（百匁）四、四五硝石現物二、六〇[illegible]八〇過燐酸15%八五小麥上海物二、一五小麥米國物七、七〇

神戸硫安相場

三井物	三四二二	二三
三菱物	三四〇六	八錢
實行物	七五	六円

大阪清算

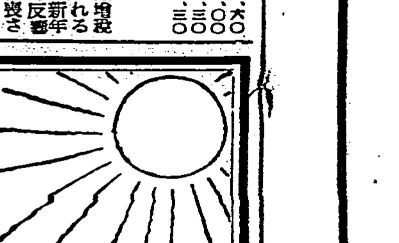
砂糖

[illegible]

東西南北

▲南[illegible]國に出張[illegible]に歸つた[illegible]

[illegible]



肝油はハリバの時代

微量で効く…糖衣の小粒！

肝油が効くのは、その中に微量に含まれてゐるヴイタミンAとDとに依存します。しかし、ハリバは普通の肝油から面倒な操作をしてこの微量に含まれたAとDとを人工的に取り出し、それを他の臭みの少ない油に稀めた製品でなく、大洋の深底に棲む魚類の體内で天然に濃縮された肝油そのものです。

天然品であるため　種々の操作中に成分が毀損されて居らず、價格も低廉であり、しかも力價は大人一日四粒（小兒二粒）で標準用量ヴイタミンA一四〇〇〇單位 ヴイタミンD二〇〇〇單位に到達するやう周到な科學的方法によつて嚴密に檢定されてあります

徒らに大量を用ふるよりも、肝油療法は標準量ヴイタミンA一四〇〇〇單位 ヴイタミンD二〇〇〇單位を數週乃至數ケ月に亘り飽かせず連用することが最も緊要であります。ハリバは微量で足り且つ胃腸に障つたり不快な惡臭がなく何人も喜んで持續連用が出來ます。

向寒期　は肝油の最も良く効く時季であります。呼吸器の粘膜、とりわけ、鼻や口、のど、肺、氣管支などはこの時季に於て最も犯され易いが、ハリバはこれら粘膜の防壁を強固にし外部から病菌が侵入してもそれを洗除して組織内に喰入る餘地を得ざらしめます。

尚最近ヴイタミンVDの非常に濃厚な天然給源を發見し、これをハリバに加へて、毎粒正確に測定したVD五〇〇單位を含有せしめて、その効力を一層增強しました。姙娠授乳中の婦人、結核體質の人、虛弱な兒童、殊に戸外浴の少ない都會生活者に特に貴重です。

明治　強くて臭の多い普通肝油を無理ヤリに服ませた時代！

大正　普通肝油を加工又は稀釋して服用量を多くした時代！

昭和　天然のヴイタミンADが濃厚な一粒肝油ハリバの時代

百粒…三円五十錢　五百粒…十四円五十錢　藥店にあり